

岬町子ども・子育てに関するアンケート調査 報告書

令和6年7月

岬町

目 次

第1章 調査の概要.....	1
第1節 調査の目的.....	2
第2節 調査対象・方法等.....	2
第3節 回収率.....	2
第4節 本報告書の留意点.....	2
第2章 結果概要.....	3
(1) 子どもの数.....	4
(2) 子どもが欲しいと思える条件.....	4
(3) 相談できる人や場所.....	5
(4) 就労状況（母親）.....	5
(5) 就労状況（父親）.....	6
(6) 利用中の施設・事業（就学前児童）.....	7
(7) 育児休業取得.....	7
(8) 学童保育の利用.....	8
(9) 学童保育への希望.....	8
(10) 子育て環境等への満足度.....	9
(11) 生活習慣.....	11
(12) 体験環境.....	13
(13) 参加している体験環境.....	14
(14) 参加させたい体験環境.....	15
(15) 子どもの遊び場.....	16
(17) 人とのつながり.....	17
(18) 子育てへの意識.....	18
(19) 子育てに関する悩み等.....	20
(20) 地域とのつながり.....	22
第3章 集計結果.....	23
(1) 就学前児童の調査.....	24
(2) 就学児童の調査.....	66

第 1 章 調査の概要

第1節 調査の目的

本調査は、「第3期みさき子どもとおとなも輝くプラン」の策定にあたり、本町の子ども・子育て世帯の生活実態や動向、ニーズ等を把握、分析することを目的に実施したものです。

第2節 調査対象・方法等

令和6年3月を調査期間として、町内の子育て家庭の保護者を対象に調査票を郵送配布しました。

第3節 回収率

調査対象者	配布数	有効回答数	有効回収率
①就学前児童保護者	416	208	50.0%
②小学生保護者	514	269	52.3%

第4節 本報告書の留意点

- (1)比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。したがって合計が100.0%を上下する場合があります。
- (2)基数となるべき実数(回収者数)は、“全体(n=〇〇)”として掲載し、各比率は回答者数を100.0%として算出しました。なお、「n」は number of case の略であり、設問の回答数です。
- (3)1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい設問では、各回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- (4)本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。

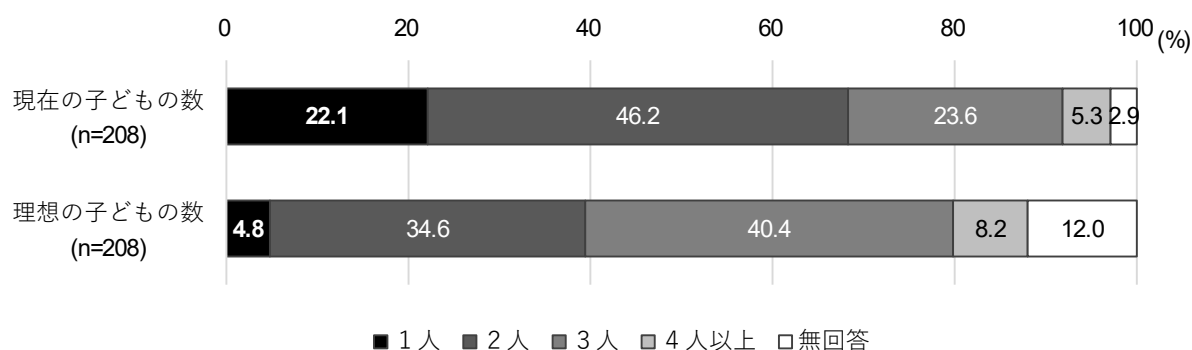
第 2 章 結果概要

(1)子どもの数

就学前児童保護者 問4 問6

封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。(数値回答)
希望として、子どもが何人ほしいですか。(数値回答)

現在の子どもの数が2人と回答した割合が約5割と最も高くなっているのに対し、理想の子どもの数は3人と回答した割合が最も高く約4割となっています。また、理想の子どもの数は、2人以下よりも3人以上と回答した割合が高く、約5割となっています。



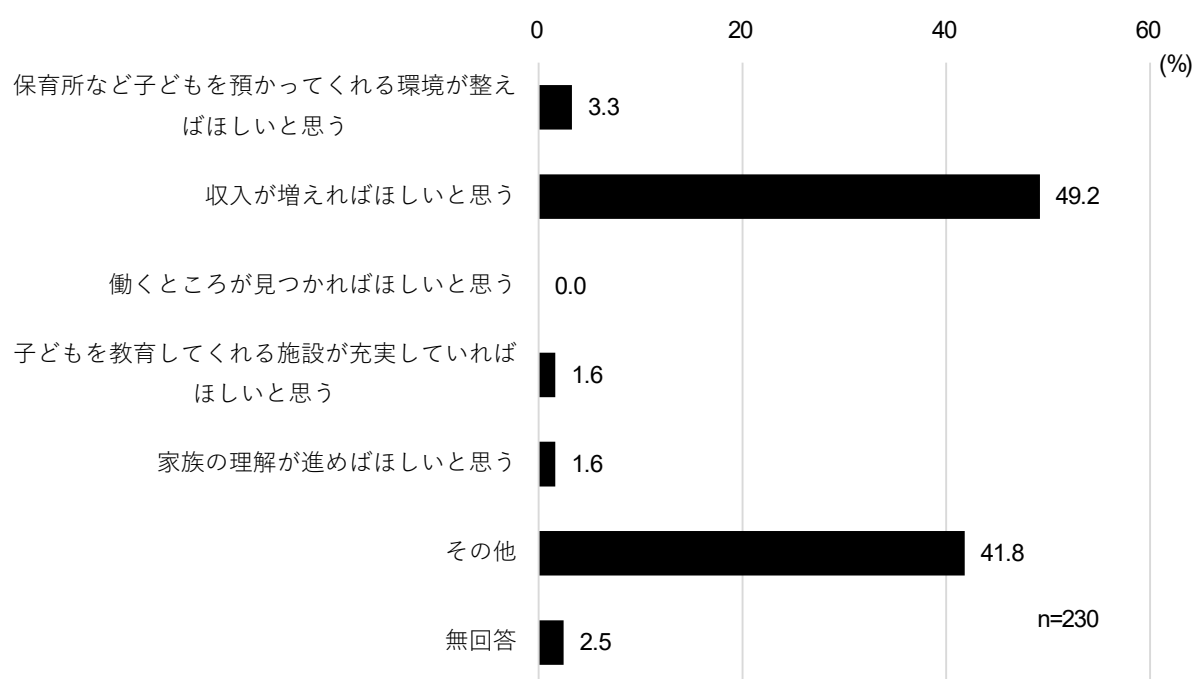
(2)子どもが欲しいと思える条件

就学前児童保護者 問7-1

【子どもをもう1人以上「ほしいと思わない」と回答した人】

どのような環境が整えばもう1人以上の子どもをほしいと思うようになりますか。(複数回答)

「収入が増えればほしいと思う」の割合が最も高く、次いで「その他」が高くなっています。「その他」の具体的な内容としては、年齢的に難しいなど、肉体的な制約についての記述が多くみられました。

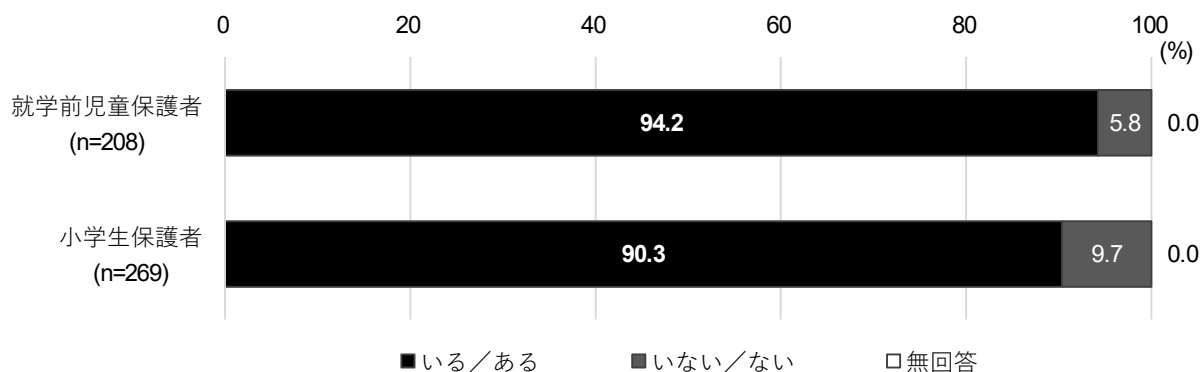


(3)相談できる人や場所

就学前児童保護者 問10、小学生保護者 問8

封筒のあて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や、相談できる場所がありますか。(単数回答)

いずれも「いる/ある」が9割を超えています。

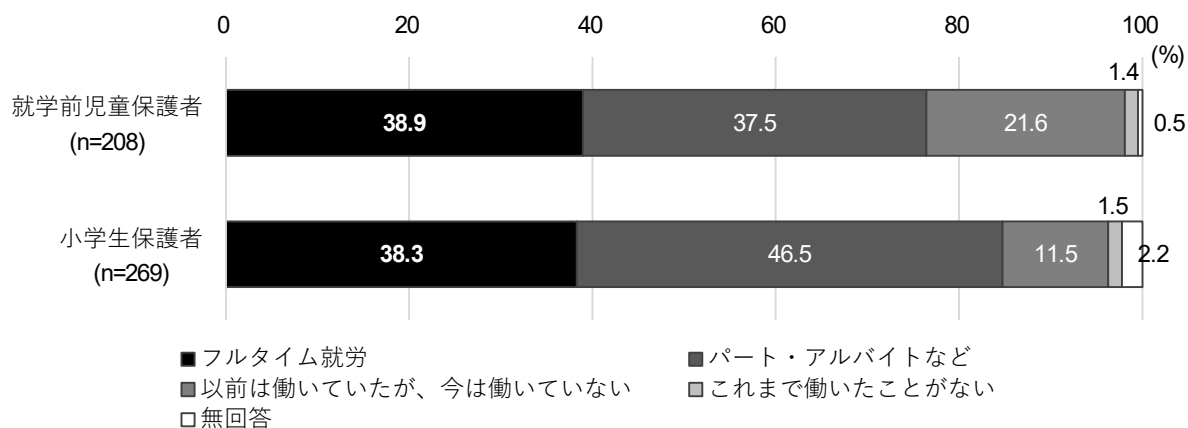


(4)就労状況(母親)

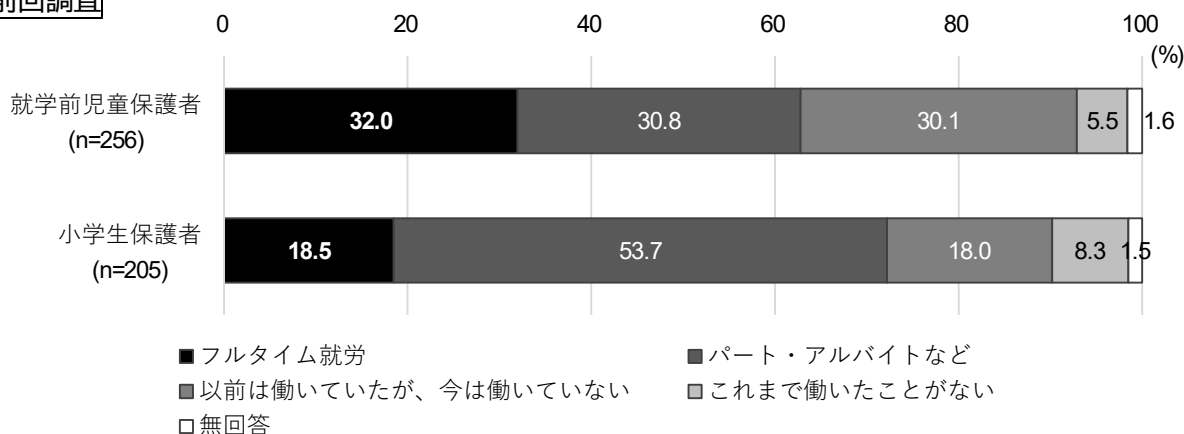
就学前児童保護者 問11、小学生保護者 問9

封筒のあて名のお子さんの「母親」の働いている状況についておうかがいします。(単数回答)

就学前児童保護者においては「フルタイム就労」、小・中学生保護者においては「パート・アルバイトなど」の割合が、それぞれ最も高くなっています。また、前回調査との比較では、全体的に母親のフルタイム就労の割合が増加しています。



前回調査

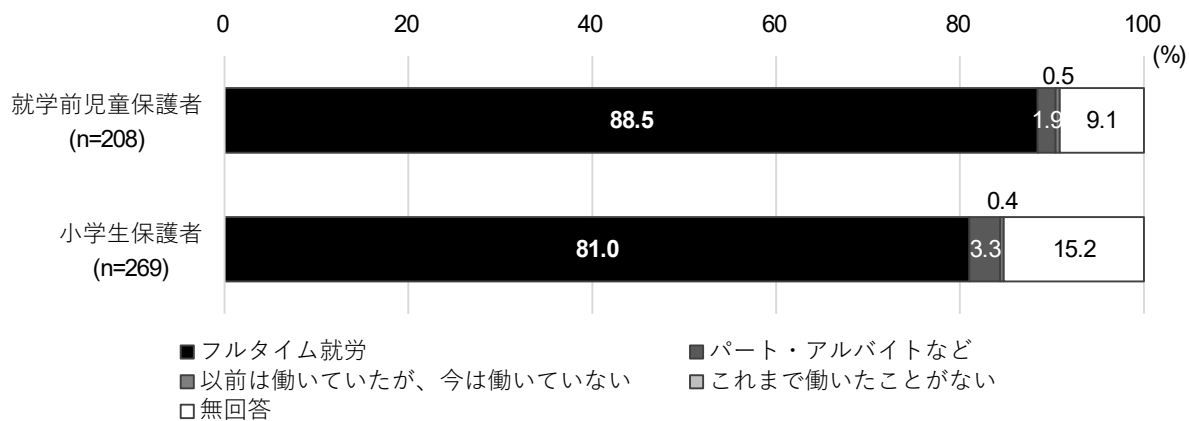


(5)就労状況(父親)

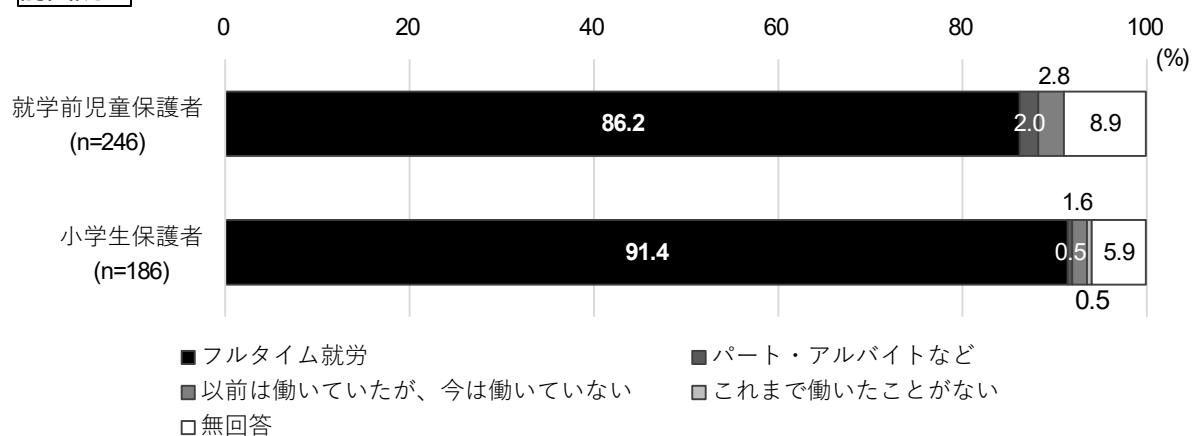
就学前児童保護者 問12、小学生保護者 問10

封筒のあて名のお子さんの「父親」の働いている状況についておうかがいします。(単数回答)

いずれの年齢層においても、フルタイム就労の割合が最も高くなっています。前回調査と比較しても、大きな傾向の変化はありません。



前回調査



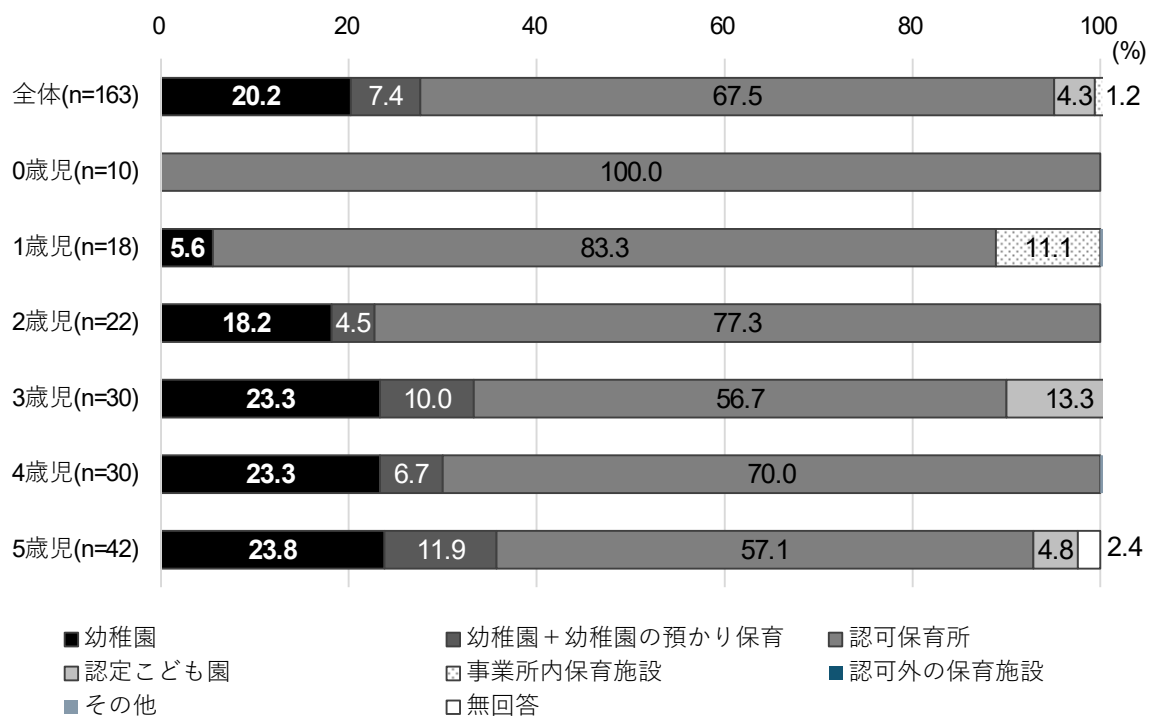
(6)利用中の施設・事業(就学前児童)

就学前児童保護者 問 15-2

【平日に施設・事業を「利用している」と回答した人】

封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。(複数回答)

いずれの年齢層においても、「認可保育所」を利用している割合が最も高くなっています。

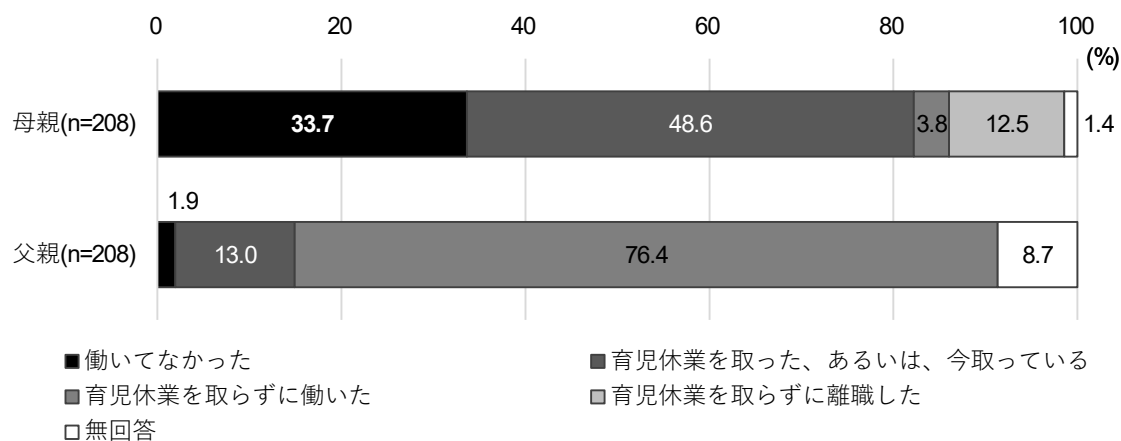


(7)育児休業取得

就学前児童保護者 問 20

封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。(単数回答)

母親の育児休業取得率は約5割、父親は約1割となっています。

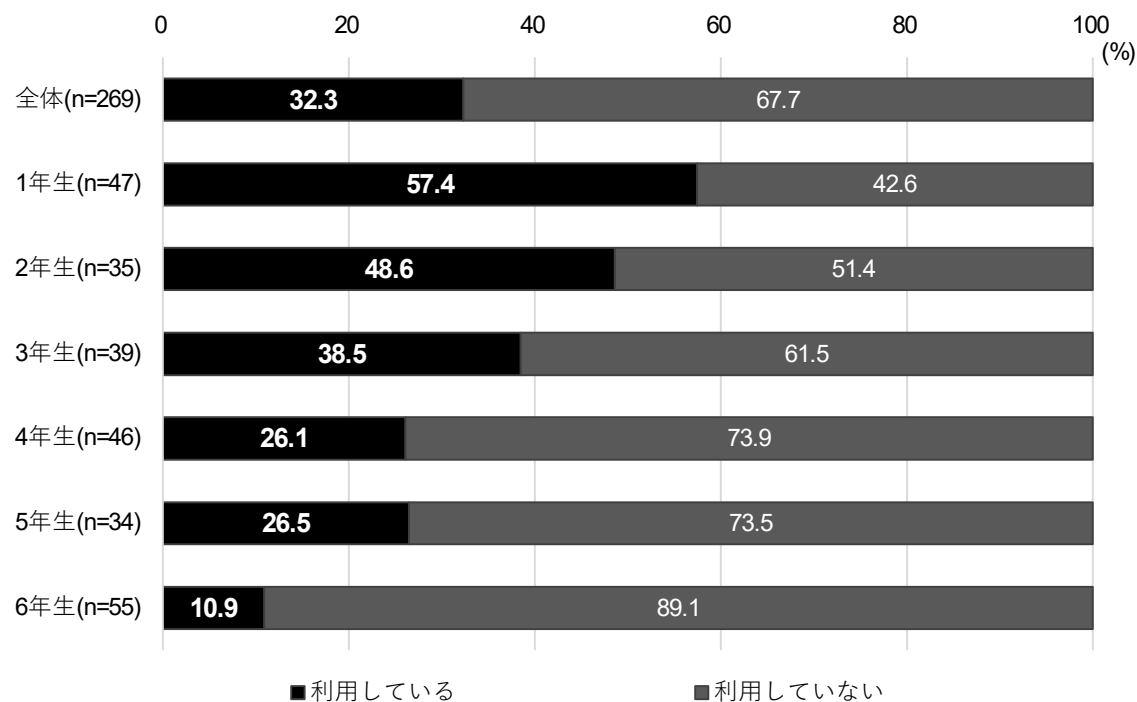


(8)学童保育の利用

小学生保護者 問 11

平日(月曜日から金曜日)に、現在、学童保育を利用されていますか。(単数回答)

1～3年生にかけて、学年があがるにつれ利用率は低くなっています。1年生の利用率が最も高く、約6割となっています。



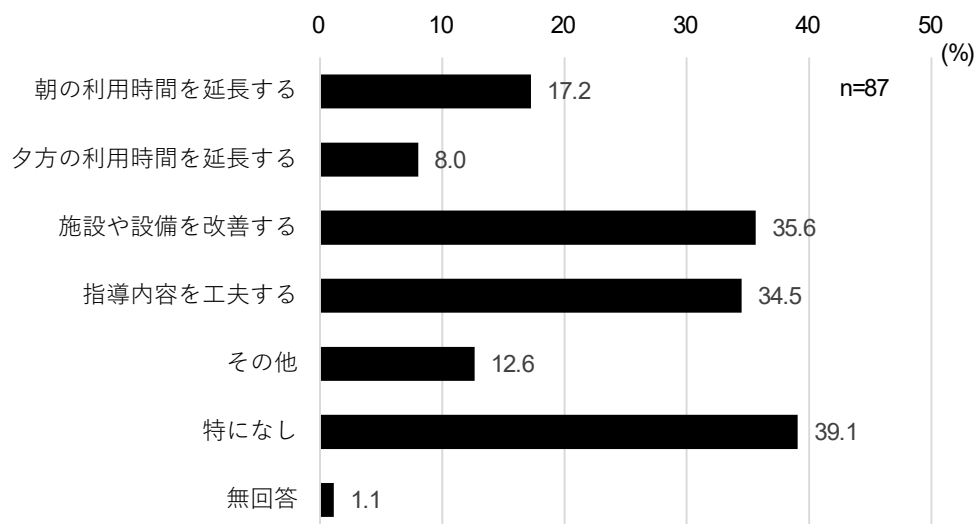
(9)学童保育への希望

小学生保護者 問 12-2

【学童保育を「利用している」と回答した人】

現在通っている学童保育にどのようなことを希望しますか。(複数回答)

「特になし」の割合が最も高く約4割となっています。次いで「施設や設備を改善する」、「指導内容を工夫する」の割合が高くなっています。全体としては、利用時間よりも施設や指導内容に関する希望のほうが多くなっています。

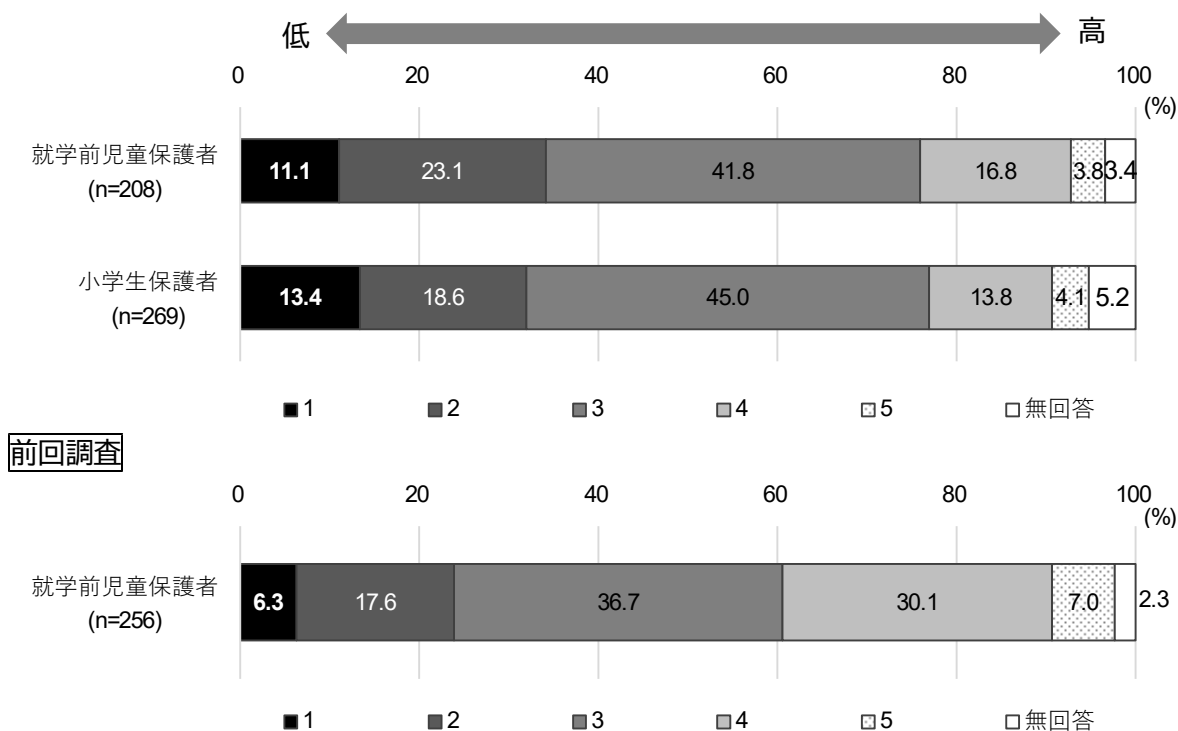


(10)子育て環境等への満足度

就学前児童保護者 問30、小学生保護者 問19

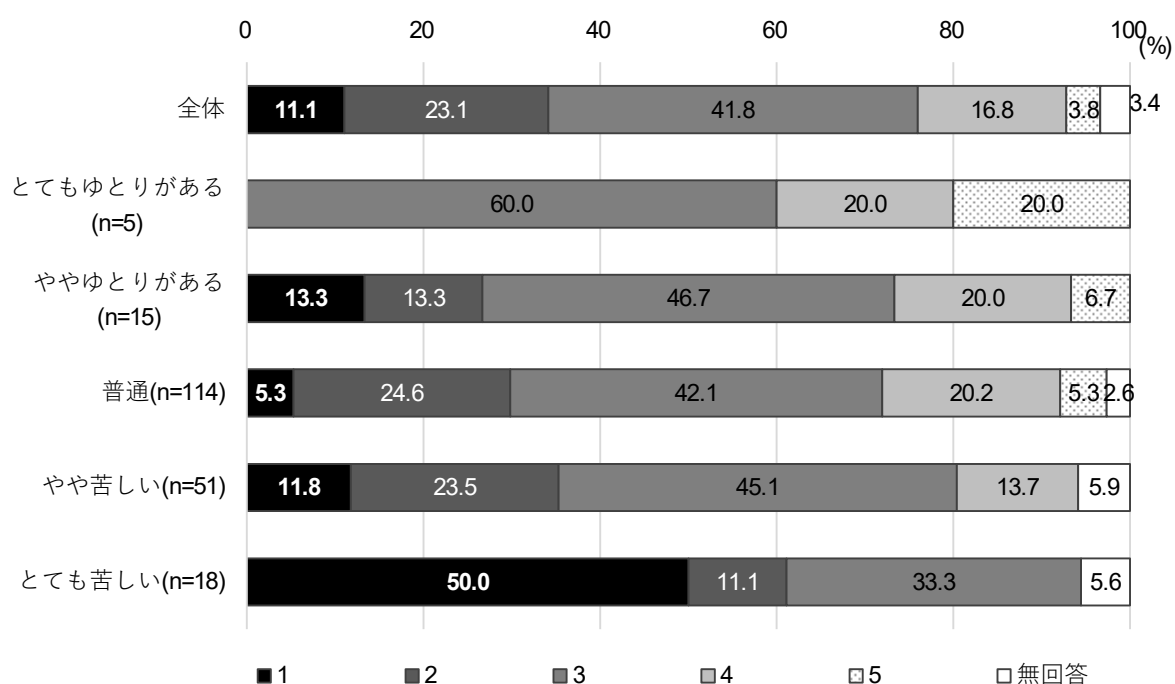
封筒のあて名のお子さんの「母親」の働いている状況についておうかがいします。(単数回答)

いずれの年齢層も満足度が低い割合(「1」と「2」の合計)が、満足度が高い割合(「4」と「5」の合計)を上回っています。前回調査(就学前児童保護者のみ)と比較すると、満足度の低下がみられます。



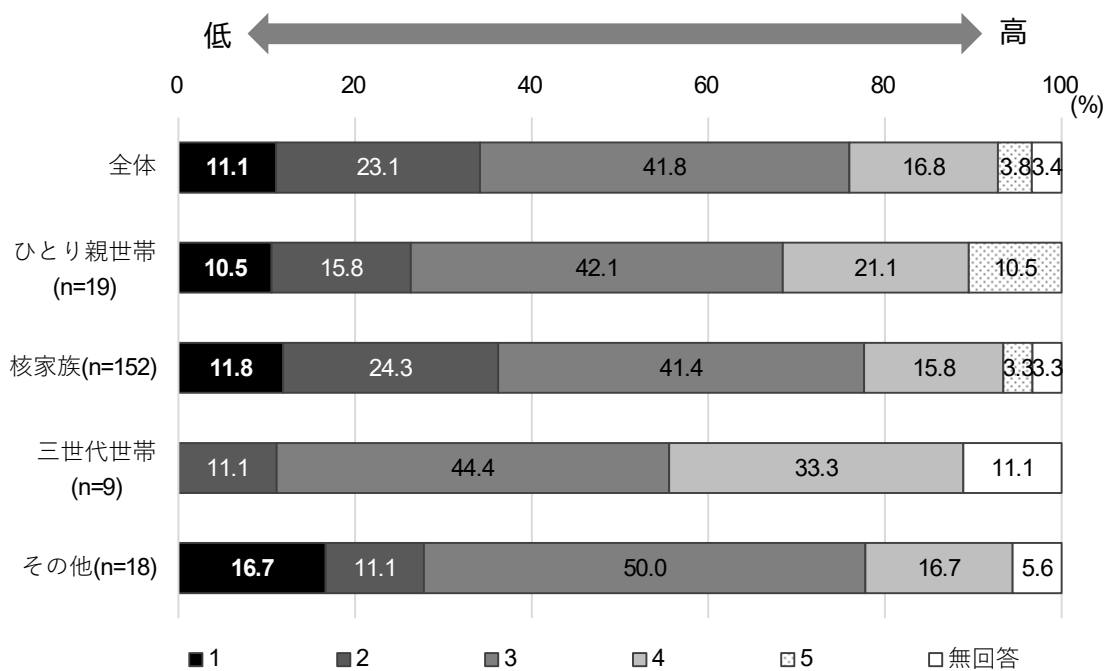
経済状況別

経済状況別にみると、経済状況が苦しいほど満足度が低い傾向がみられます。物価高騰等の影響により、子育て環境が厳しさを増していることがうかがえます。



世帯類型別

世帯類型別にみると、核家族の満足度が低い傾向がみられます。



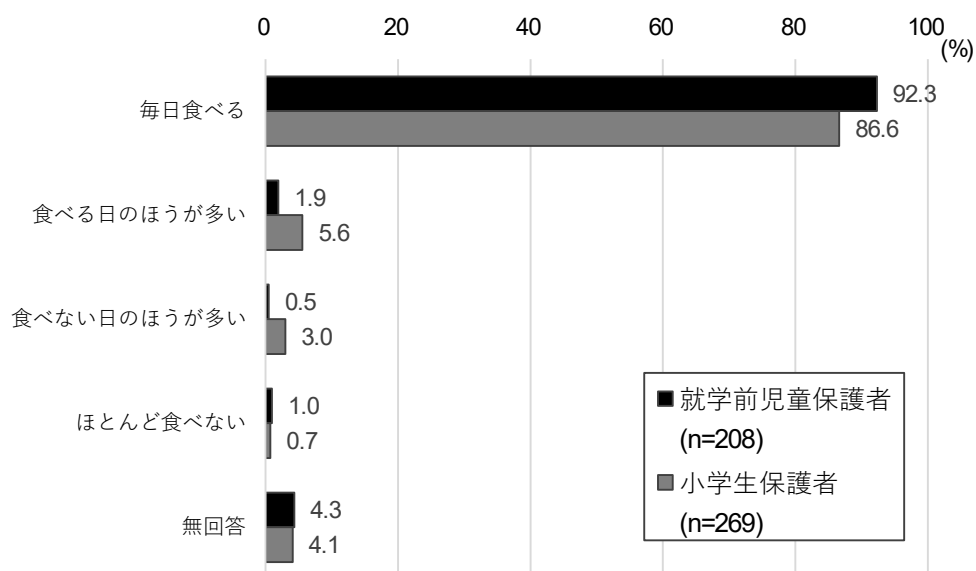
(11)生活習慣

就学前児童保護者 問32、小学生保護者 問21

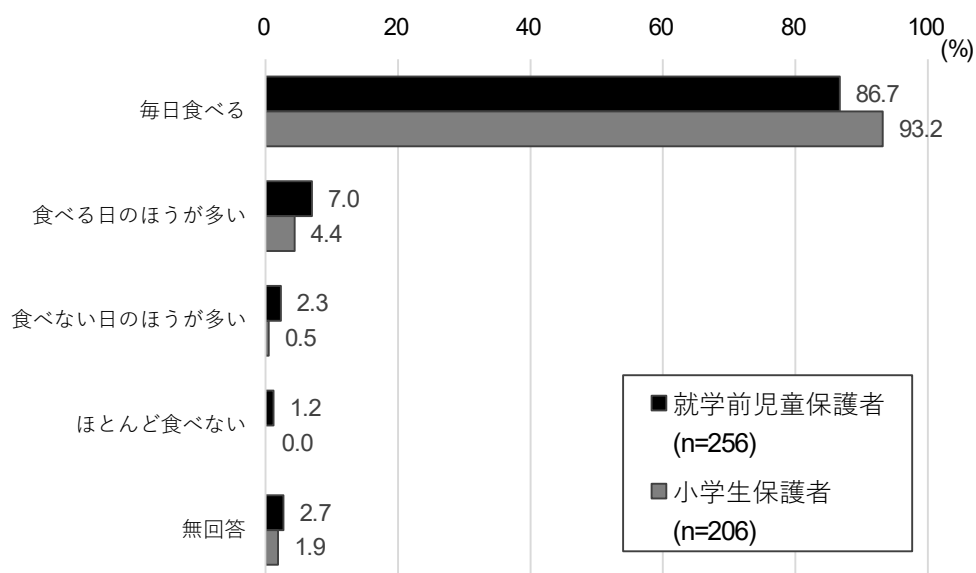
お子さんの生活習慣について、それぞれお答えください。(単数回答)

①朝食

いずれの年齢層も「毎日食べる」の割合が最も高くなっています。前回調査と比較すると、前回調査の就学前児童保護者と今回調査の小学生保護者が同様の傾向となっています。

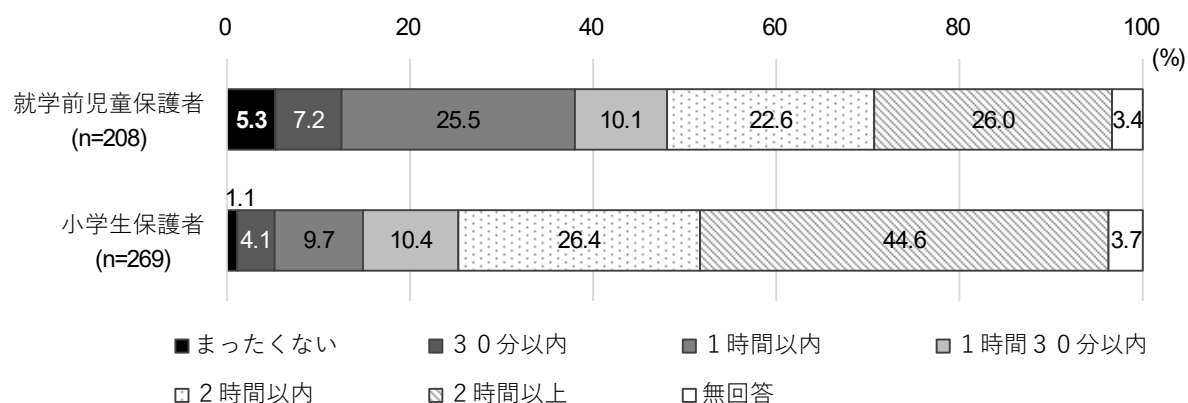


前回調査



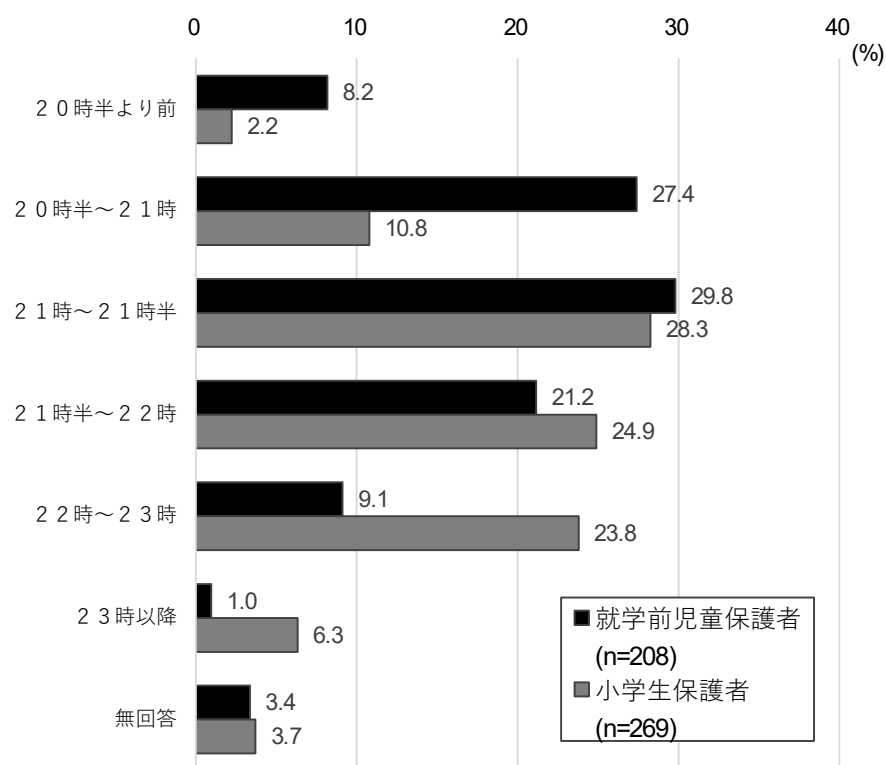
②平日のテレビ・ビデオ(ゲームも含む)・Youtube等の動画の1日あたり平均視聴時間

子どもの年齢層があがるにつれ、平均視聴時間が増加傾向にあります。小学生保護者においては「2時間以上」と回答した割合が約4割となっています。



③就寝時刻

就学前児童保護者・小学生保護者ともに「21時～21時半」の割合が最も高くなっています。就学前保護者よりも小学生保護者のほうが、就寝時刻が遅い傾向がみられます。

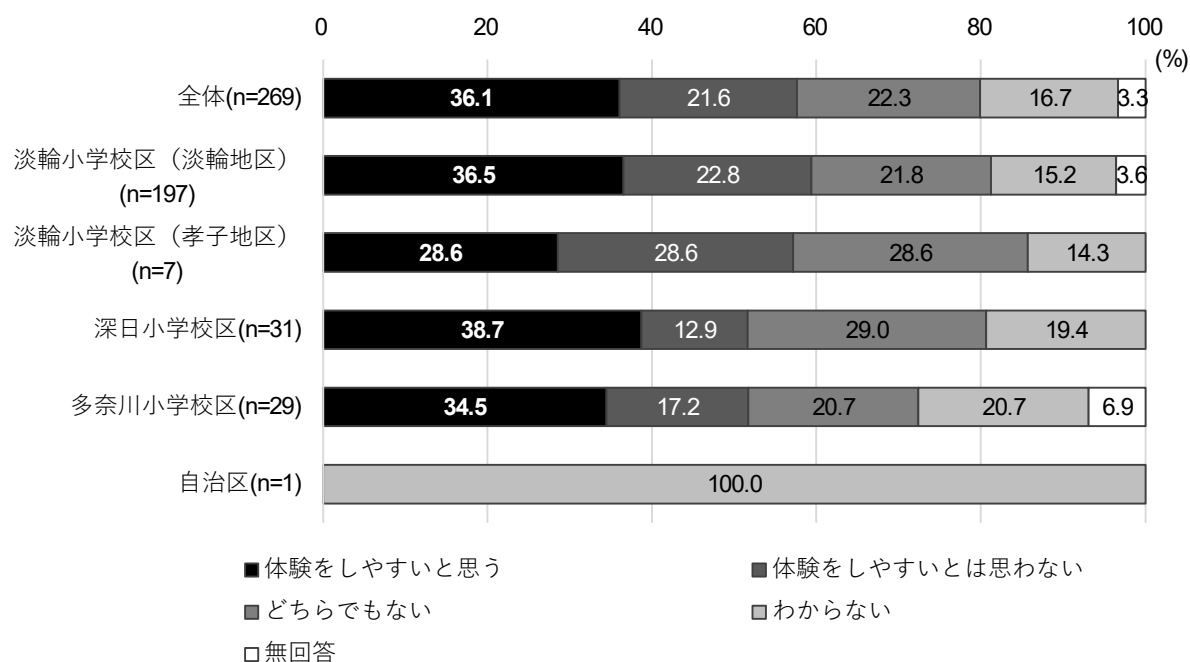


(12)体験環境

小学生保護者 問 22

お子さんが岬町内で行動する範囲は、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。(単数回答)

全体としては「体験をしやすいと思う」と回答した割合が最も高くなっていますが、地区別にみると、孝子地区においては「体験をしやすいとは思わない」と回答した割合が他地区よりも高くなっています。



(13)参加している体験環境

小学生保護者 問 23

参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。(複数回答)

全体としては「地域の活動」と回答した割合が最も高く、次いで「スポーツ活動」と回答した割合が高くなっています。地区別にみると、孝子地区において「体験学習活動」や「青少年団体活動」、「地域の活動」を回答した割合が他地区よりも高くなっています。また、深日小学校区と多奈川小学校区においては淡輪小学校区と比べて「参加したことがない」と回答した割合が高くなっています。

	合計	スポーツ活動	文化芸術活動	ボランティア活動	体験学習活動(ものづくり体験など)	野外活動(キャンプなど)	社会福祉活動(高齢者訪問など)	国際交流活動(ホームステイなど)	青少年団体活動(こども会活動など)	環境分野での社会貢献活動
全体	269	40.5	8.9	8.2	22.3	11.2	3.0	2.6	15.6	4.1
淡輪小学校区(淡輪地区)	197	41.1	8.1	7.1	21.8	10.7	3.6	3.0	17.3	3.6
淡輪小学校区(孝子地区)	7	42.9	14.3	14.3	42.9	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0
深日小学校区	31	35.5	16.1	12.9	19.4	19.4	0.0	0.0	9.7	9.7
多奈川小学校区	29	41.4	6.9	6.9	24.1	6.9	3.4	3.4	6.9	3.4
自治区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	合計	環境教育活動(自然観察など)	地域の活動(お祭りや運動会など)	その他	参加したことがない	無回答
全体	269	13.0	56.5	0.0	20.4	4.1
淡輪小学校区(淡輪地区)	197	11.7	59.4	0.0	18.3	4.6
淡輪小学校区(孝子地区)	7	14.3	85.7	0.0	14.3	0.0
深日小学校区	31	16.1	35.5	0.0	32.3	0.0
多奈川小学校区	29	20.7	55.2	0.0	24.1	6.9
自治区	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

(14)参加させたい体験環境

小学生保護者 問 24

今後参加させたいと思っている、地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。
(複数回答)

全体としては「スポーツ活動」と回答した割合が最も高く、次いで「地域の活動」と回答した割合が高くなっています。地区別にみると、淡輪地区においては「スポーツ活動」、孝子地区においては「環境教育活動」、深日小学校区においては「環境分野での社会貢献活動」、多奈川小学校区においては「野外活動」が、それぞれ他地区よりも高くなっています。

	合計	スポーツ活動	文化芸術活動	ボランティア活動	体験学習活動(ものづくり体験など)	野外活動 (キャンプなど)	社会福祉活動 (高齢者訪問など)	国際交流活動 (ホームステイなど)	青少年団体活動(こども会活動など)	環境分野での社会 貢献活動
全体	269	46.5	16.0	14.1	36.1	29.4	4.8	17.5	9.7	10.4
淡輪小学校区(淡輪地区)	197	50.3	16.2	11.7	38.1	27.4	4.1	17.3	10.7	9.1
淡輪小学校区(孝子地区)	7	28.6	14.3	0.0	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0
深日小学校区	31	35.5	19.4	25.8	32.3	22.6	9.7	12.9	9.7	22.6
多奈川小学校区	29	34.5	6.9	20.7	27.6	48.3	3.4	20.7	3.4	6.9
自治区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	合計	環境教育活動 (自然観察など)	地域の活動(お祭り や運動会など)	その他	無回答
全体	269	21.9	42.4	3.0	11.2
淡輪小学校区(淡輪地区)	197	19.3	43.7	1.5	9.6
淡輪小学校区(孝子地区)	7	42.9	42.9	14.3	0.0
深日小学校区	31	25.8	32.3	9.7	9.7
多奈川小学校区	29	27.6	41.4	0.0	24.1
自治区	1	0.0	100.0	0.0	0.0

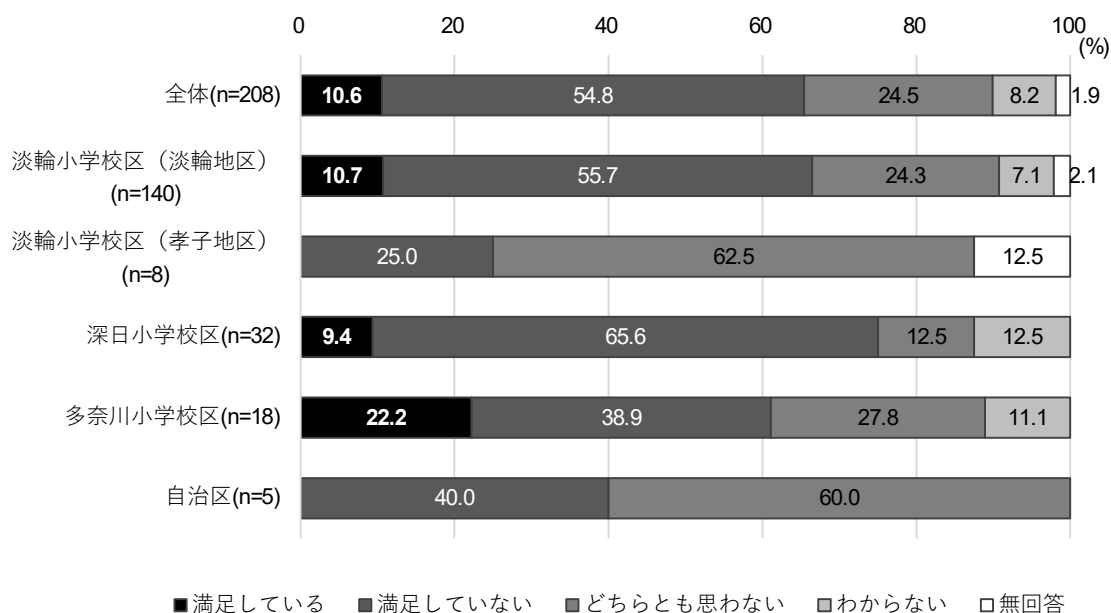
(15)子どもの遊び場

就学前児童保護者 問34、小学生保護者 問25

お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(単数回答)

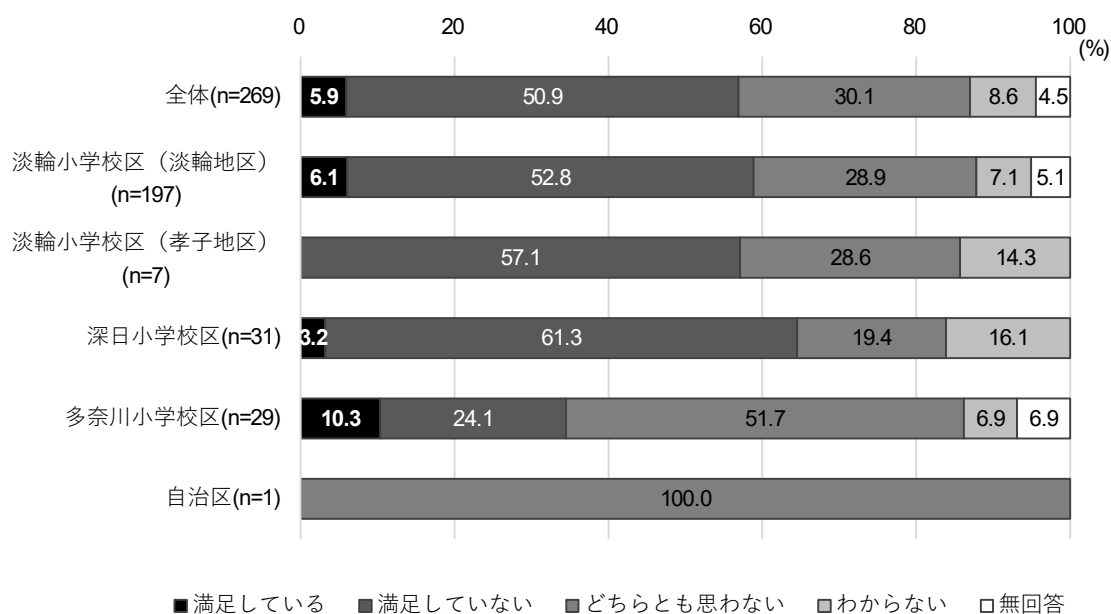
就学前児童保護者

全体としては「満足していない」の割合が約5割を占めています。地区別にみると、多奈川小学校区においては他地区よりも「満足している」の割合が高く、深日小学校区においては他地区よりも「満足していない」の割合が高くなっています。



小学生保護者

全体としては「満足していない」の割合が約5割を占めています。地区別にみると、就学前児童保護者と同様に、多奈川小学校区においては他地区よりも「満足している」の割合が高く、深日小学校区においては他地区よりも「満足していない」の割合が高くなっています。

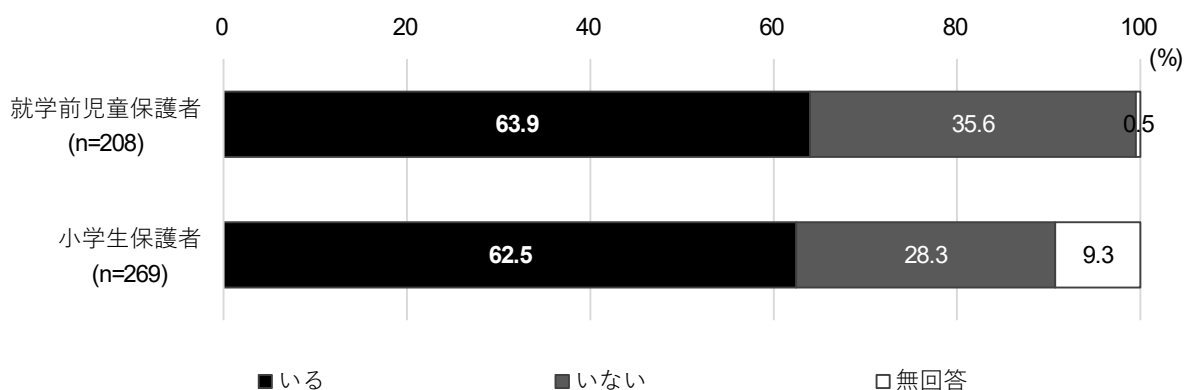


(17)人とのつながり

就学前児童保護者 問36、小学生保護者 問27

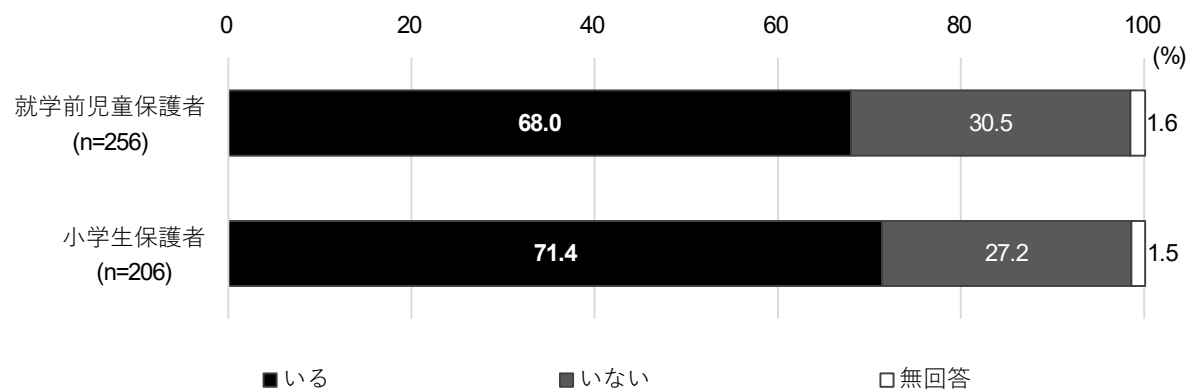
近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。(単数回答)

いずれの年齢層も、「いる」の割合が約6割となっています。年齢層による傾向の違いはみられません。



前回調査

いずれの年齢層も、「いる」の割合が約7割となっています。前回調査と比較すると、「いる」の割合が減少しています。

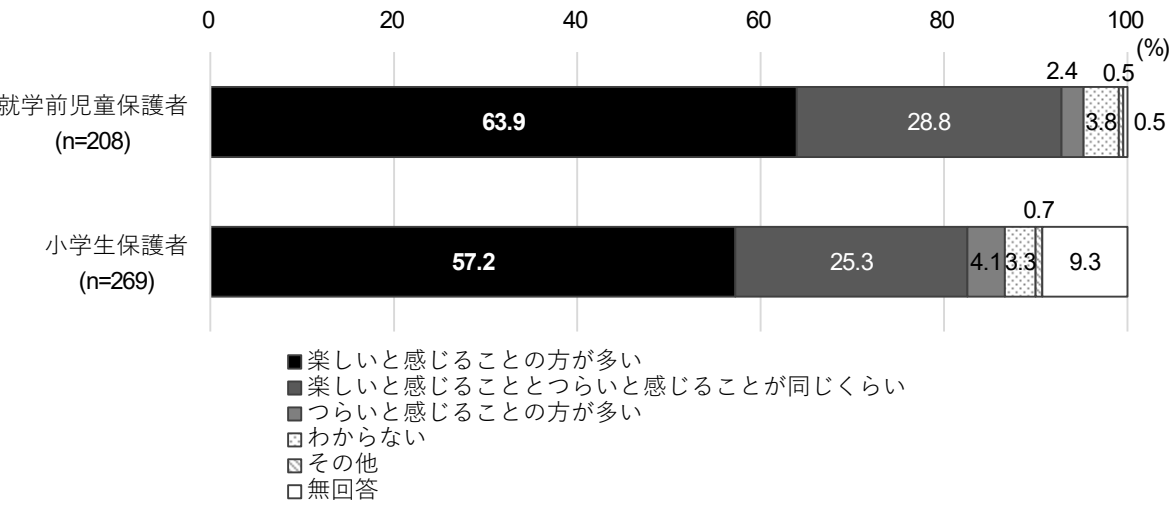


(18)子育てへの意識

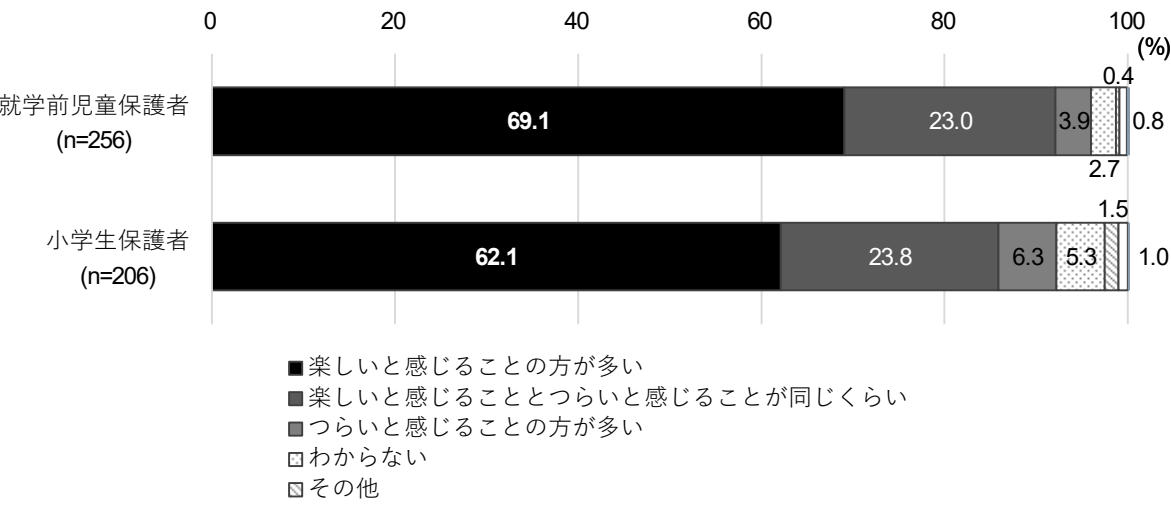
就学前児童保護者 問37、小学生保護者 問28

ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(単数回答)

就学前児童保護者において小学生保護者よりも「楽しいと感じることの方が多い」と回答した割合が、約6割と高くなっています。前回調査と比較すると、「楽しいと感じることの方が多い」の割合が減少しています。



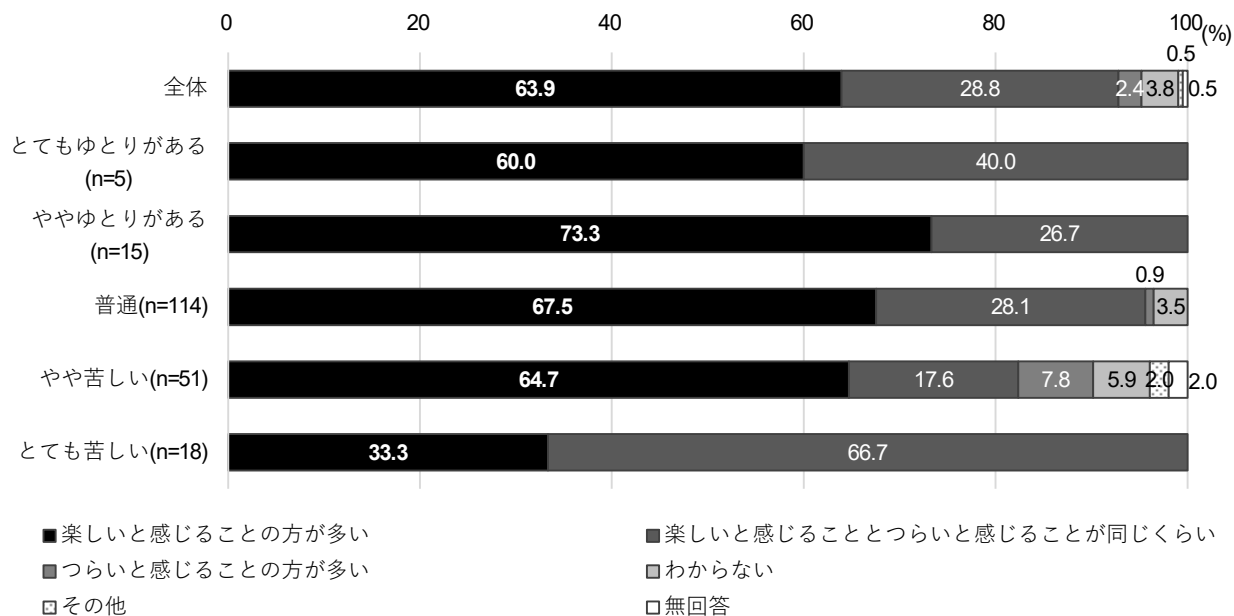
前回調査



経済状況とのクロス集計

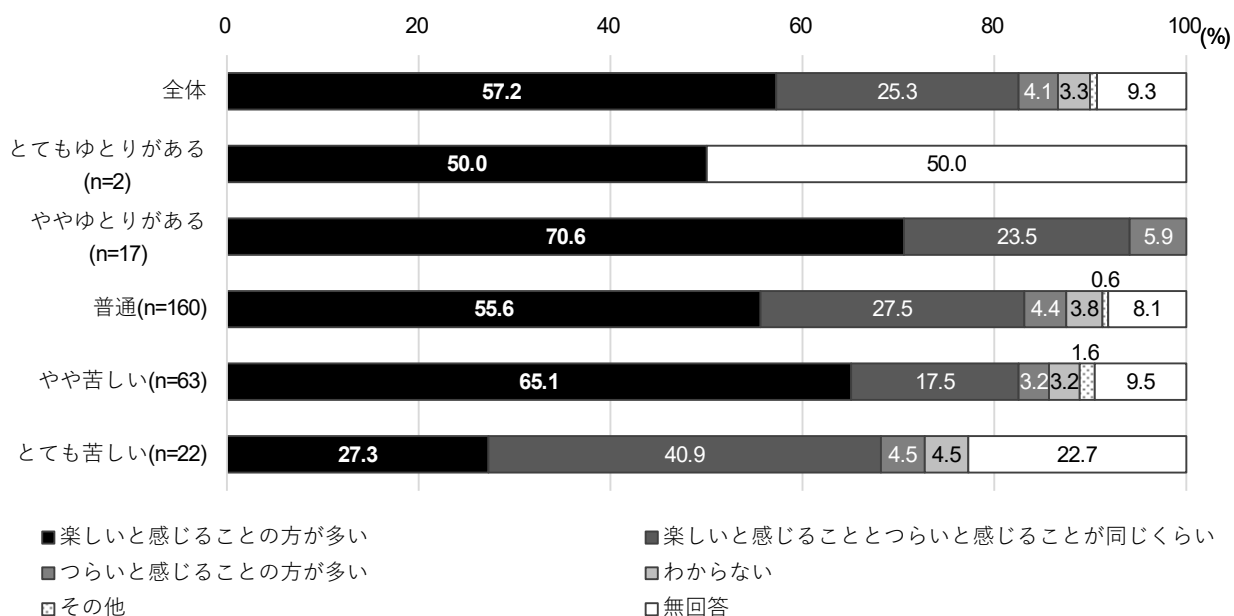
・就学前児童保護者

経済状況ごとにみると、生活が「とても苦しい」と感じている人は「楽しいと感じることの方が多い」割合が低くなっています。



・小学生保護者

小学生保護者においても、生活が「とても苦しい」と感じている人は「楽しいと感じることの方が多い」割合が低くなっています。



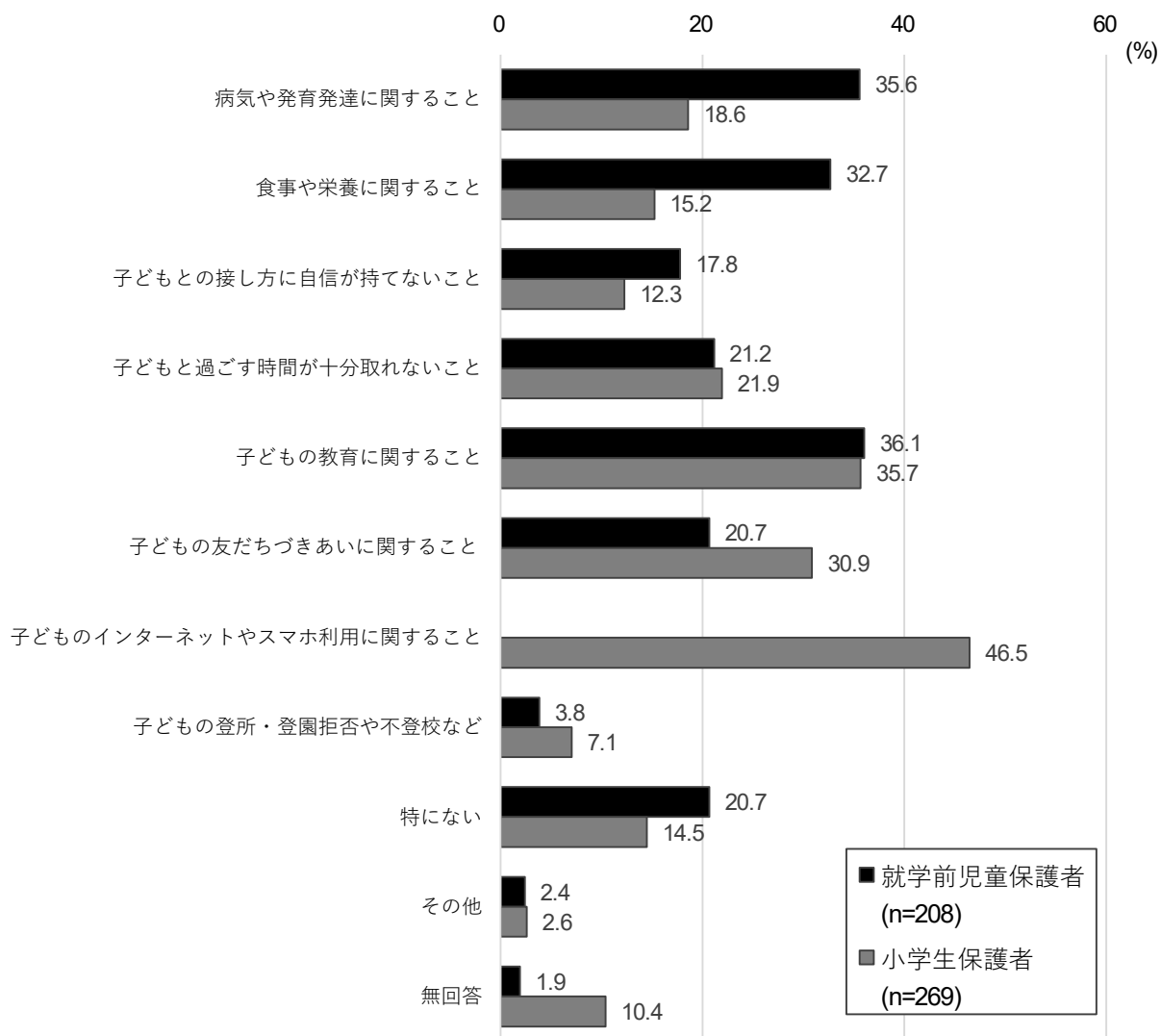
(19)子育てに関する悩み等

就学前児童保護者 問38、小学生保護者 問29

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(複数回答)

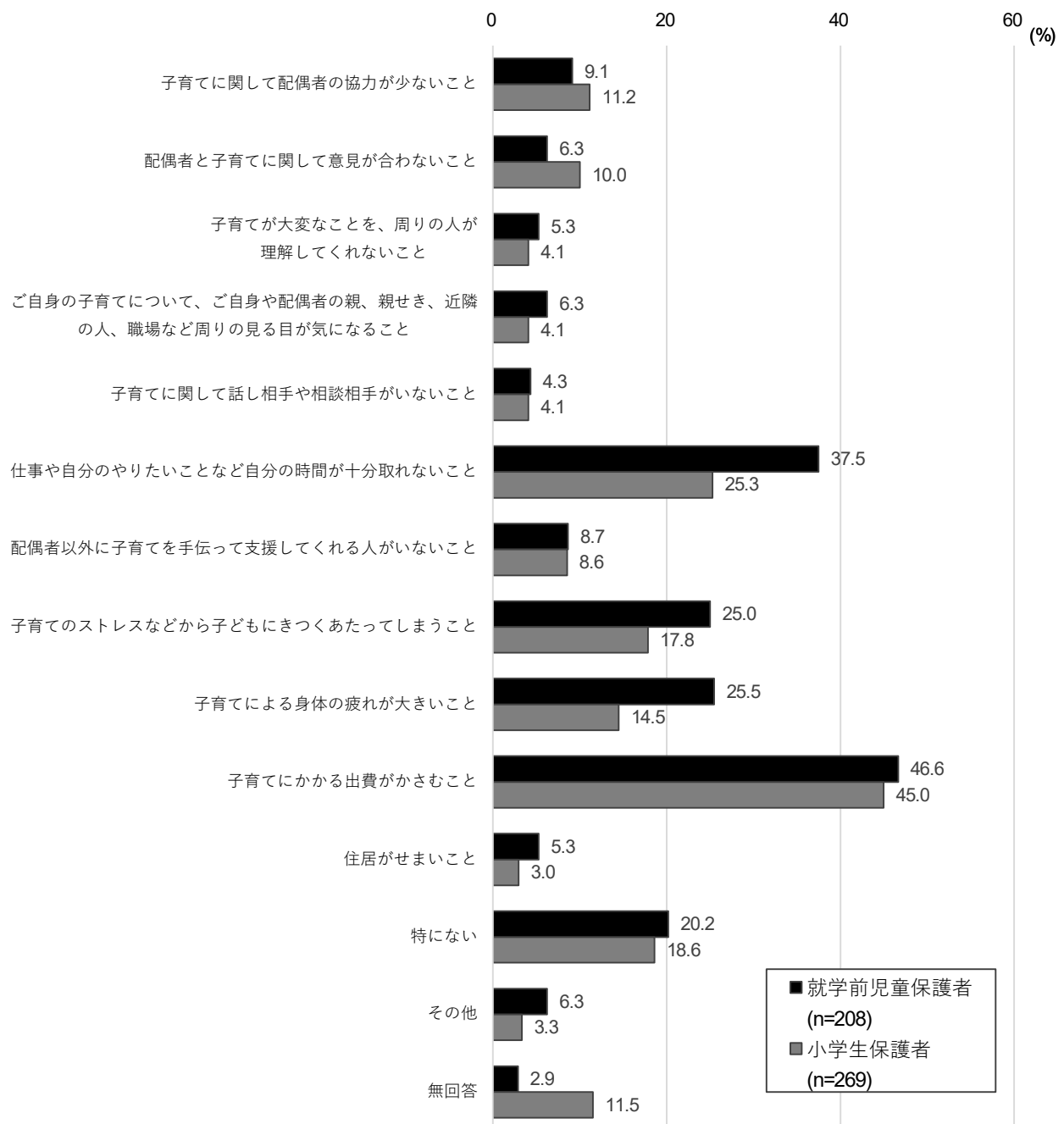
①子どもに関すること

就学前児童保護者においては「子どもの教育に関すること」、小学生保護者においては「子どものインターネットやスマホ利用に関すること」が、それぞれ最も割合が高くなっています。



②ご自身に関すること

いずれの年齢層も「子育てにかかる出費がかさむこと」の割合が最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が高くなっています。

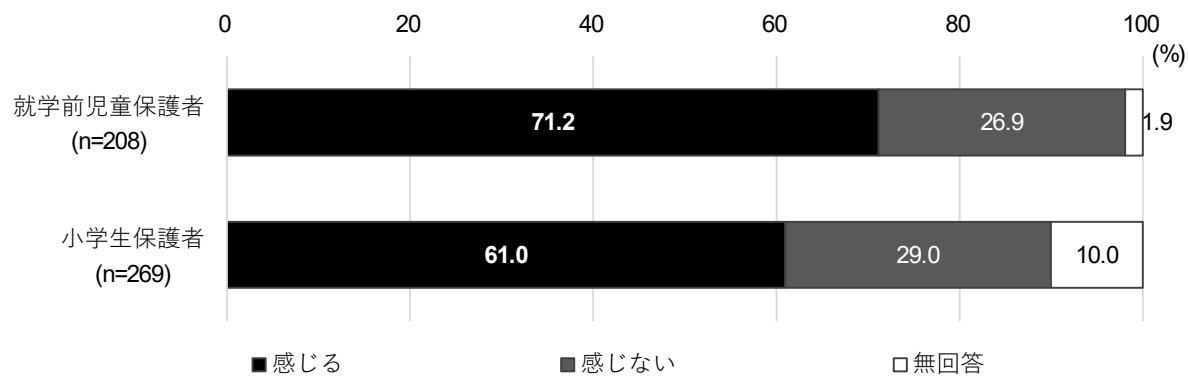


(20)地域とのつながり

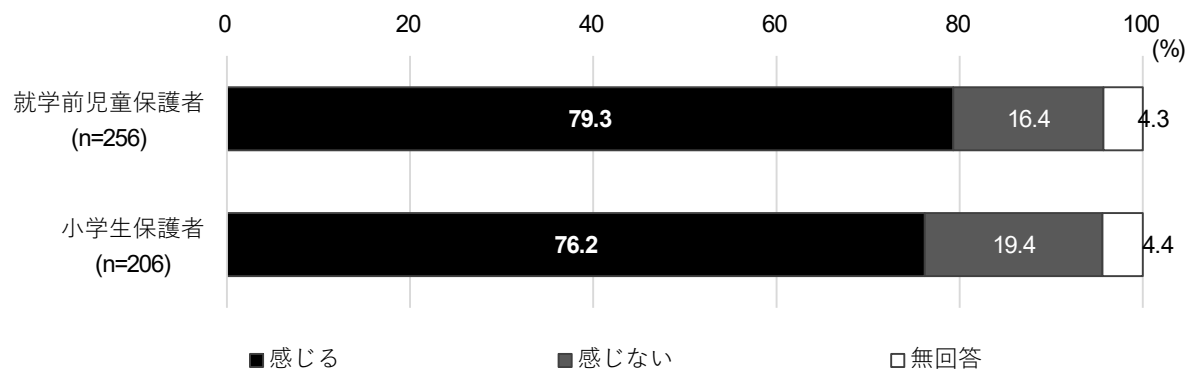
就学前児童保護者 問39、小学生保護者 問30

ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(単数回答)

就学前保護者のほうが小学生保護者よりも「感じる」と回答した割合が高く、約7割となっています。前回調査と比較すると、特に小学生保護者において「感じる」と回答した割合が大きく減少しています。



前回調査



第 3 章 集計結果

(1) 就学前児童の調査

家族の構成や保護者の働いている状況などについて

問1 居住している地域の小学校区名

	回答数	割合(%)
1. 淡輪小学校区（淡輪地区）	140	67.3
2. 淡輪小学校区（孝子地区）	8	3.8
3. 深日小学校区	32	15.4
4. 多奈川小学校区	18	8.7
5. 自治区	5	2.4
無回答	5	2.4
合計	208	100.0

問2 調査票の回答者（SA）

	回答数	割合(%)
1. 母親	176	84.6
2. 父親	27	13.0
3. その他	0	0.0
無回答	5	2.4
合計	208	100.0

問3 子どもの年齢（SA）

	回答数	割合(%)
0歳	37	17.8
1歳	25	12.0
2歳	26	12.5
3歳	31	14.9
4歳	30	14.4
5歳	44	21.2
無回答	15	7.2
合計	208	100.0

問4 家庭における子どもの人数（SA）

	回答数	割合(%)
1人	46	22.1
2人	96	46.2
3人	49	23.6
4人	11	5.3
無回答	6	2.9
合計	208	100.0

問5 現在の家庭の暮らしの状況 (SA)

	回答数	割合 (%)
1. とてもゆとりがある	5	2.4
2. ややゆとりがある	15	7.2
3. 普通	114	54.8
4. やや苦しい	51	24.5
5. とても苦しい	18	8.7
無回答	5	2.4
回答者数	208	100.0

問5-1 「4. やや苦しい」「5. とても苦しい」を選んだ人に聞いた過去1年の間の経済的な問題 (MA)

	回答数	割合 (%)
1. 家族が必要とする食料を買えないことがあった	15	21.7
2. 家族が必要とする衣服を買えないことがあった	23	33.3
3. 公共料金（電気・ガス・水道等）や通信料（固定電話・携帯電話等）を払えないことがあった	12	17.4
4. 医療機関を受診できないことがあった	5	7.2
5. その他	27	39.1
無回答	10	14.5
回答者数	69	

【その他】(主なもの)

- 貯金ができない ●突然の出費があったら対応できない

問6 子どもを何人欲しいか (SA)

	回答数	割合 (%)
1. 1人	10	4.8
2. 2人	72	34.6
3. 3人	84	40.4
4. 4人	14	6.7
5. 5人以上	3	1.4
無回答	25	12.0
合計	208	100.0

問7 もう1人以上の子どもをほしいと思うか (SA)

	回答数	割合 (%)
1. ほしいと思う	82	39.4
2. ほしいと思う思わない	122	58.7
無回答	4	1.9
合計	208	100.0

問7-1 「2. ほしいと思わない」を選んだ人に聞いた、どのような環境を整えればもう1人以上ほしいと思うようになるか (SA)

	回答数	割合 (%)
1. 保育所など子どもを預かってくれる環境を整えればほしいと思う	4	3.3
2. 収入が増えればほしいと思う	60	49.2
3. 働くところが見つければほしいと思う	0	0.0
4. 子どもを教育してくれる施設が充実していればほしいと思う	2	1.6
5. 家族の理解が進めばほしいと思う	2	1.6
6. その他	51	41.8
無回答	3	2.5
合計	122	100.0

問8 同居の家族 (SA)

	回答数	割合 (%)
1. 一人親世帯	19	9.1
2. 核家族	152	73.1
3. 三世帯家族	9	4.3
4. その他	18	8.7
無回答	10	4.8
回答者数	208	100.0

問9 教育を主に行っている方 (SA)

	回答数	割合 (%)
1. 父母ともに	106	51.0
2. 主に母親	97	46.6
3. 主に父親	3	1.4
4. 主に祖父母	1	0.5
5. その他	1	0.5
無回答	0	0.0
回答者数	208	100.0

問10 子育てや教育について気軽に相談できる人の有無（S A）

	回答数	割合 (%)
1. いる／ある	196	94.2
2. いない／ない	12	5.8
無回答	0	0.0
合計	208	100.0

問10-1 「1. いる／ある」を選んだ人に聞いた気軽に相談できる人や場所（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 配偶者	159	76.4
2. ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族	161	77.4
3. 友人や知人	132	63.5
4. 近所の人	17	8.2
5. 地域子育て支援拠点、児童館などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体	11	5.3
6. 子どもの健診などを行ってくれる保健センター	17	8.2
7. 幼稚園の先生	20	9.6
8. 保育所の先生	61	29.3
9. 民生委員・児童委員、主任児童委員	0	0.0
10. かかりつけの医師	26	12.5
11. 町役場の子育て支援担当の窓口	5	2.4
12. 携帯電話やインターネットの交流サイト	4	1.9
13. キンダーカウンセラー（子育て相談を行うため私立幼稚園に配属された臨床心理士等）	0	0.0
14. スマイルサポーター（私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員）	0	0.0
15. その他	4	1.9
無回答	13	6.3
回答者数	208	

【その他】（主なもの）

●職場の人

問11 「母親」の働いている状況（SA）

	回答数	割合 (%)
1. フルタイムで働いている	54	26.0
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	27	13.0
3. パート・アルバイトなどで働いている	76	36.5
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	2	1.0
5. 以前は働いていたが、今は働いていない	45	21.6
6. これまで働いたことがない	3	1.4
無回答	1	0.5
合計	208	100.0

問11－1 「1.」から「4.」を選んだ仕事を持つ母親に聞いた、1週間に働いている日数（SA）

	回答数	割合 (%)
1 日	0	0.0
2 日	0	0.0
3 日	17	10.7
4 日	21	13.2
5 日	99	62.3
6 日	16	10.1
無回答	6	3.8
合計	159	100.0

問11－1 「1.」から「4.」を選んだ仕事を持つ母親に聞いた、1日あたりの就労時間

	回答数	割合 (%)
3 時間未満	0	0.0
3 時間以上～4 時間未満	4	2.5
4 時間以上～5 時間未満	15	9.4
5 時間以上～6 時間未満	24	15.1
6 時間以上～7 時間未満	33	20.8
7 時間以上～8 時間未満	17	10.7
8 時間以上～9 時間未満	42	26.4
9 時間以上～10 時間未満	5	3.1
10 時間以上～11 時間未満	9	5.7
11 時間以上～12 時間未満	1	0.6
12 時間以上～13 時間未満	1	0.6
13 時間以上	0	0.0
無回答	8	5.0
合計	159	100.0

問11－2 「1.」から「4.」を選んだ仕事を持つ母親に聞いた、家を出る時間

	回答数	割合 (%)
6 時より前	3	1.9
6 時～7 時	3	1.9
7 時～8 時	44	27.7
8 時～9 時	75	47.2
9 時～10 時	18	11.3
10 時～11 時	6	3.8
11 時以降	1	0.6
無回答	9	5.7
合計	159	100.0

問11－2 「1.」から「4.」を選んだ仕事を持つ母親に聞いた、帰宅時間（SA）

	回答数	割合 (%)
1 5時より前	17	10.7
1 5時～1 6時	15	9.4
1 6時～1 7時	30	18.9
1 7時～1 8時	35	22.0
1 8時～1 9時	39	24.5
1 9時～2 0時	11	6.9
2 0時～2 1時	3	1.9
2 1時～2 2時	0	0.0
2 2時以降	0	0.0
無回答	9	5.7
合計	159	100.0

問12 「父親」の働いている状況（SA）

	回答数	割合 (%)
1. フルタイムで働いている	184	88.5
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）	0	0.0
3. パート・アルバイトなどで働いている	4	1.9
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）	0	0.0
5. 以前は働いていたが、今は働いていない	1	0.5
6. これまで働いたことがない	0	0.0
無回答	19	9.1
合計	208	100.0

問12－1 問12で「1.」から「4.」を選んだ仕事を持つ父親に聞いた、1週間に働いている日数

	回答数	割合 (%)
1 日	0	0.0
2 日	0	0.0
3 日	0	0.0
4 日	6	3.2
5 日	118	62.8
6 日以上	62	33.0
無回答	2	1.1
合計	188	100.0

問12- 1 問12で「1 .」から「4 .」を選んだ仕事を持つ父親に聞いた、1 日あたりの労働時間

	回答数	割合 (%)
3 時間未満	0	0.0
3 時間以上～4 時間未満	0	0.0
4 時間以上～5 時間未満	0	0.0
5 時間以上～6 時間未満	2	1.1
6 時間以上～7 時間未満	1	0.5
7 時間以上～8 時間未満	1	0.5
8 時間以上～9 時間未満	79	42.0
9 時間以上～10 時間未満	32	17.0
10 時間以上～11 時間未満	34	18.1
11 時間以上～12 時間未満	10	5.3
12 時間以上～13 時間未満	13	6.9
13 時間以上	12	6.4
無回答	4	2.1
合計	188	100.0

問12- 2 問12で「1 .」から「4 .」を選んだ仕事を持つ父親に聞いた、家を出る時間

	回答数	割合 (%)
6 時より前	24	12.8
6 時～7 時	40	21.3
7 時～8 時	72	38.3
8 時～9 時	44	23.4
9 時～10 時	3	1.6
10 時～11 時	0	0.0
11 時以降	0	0.0
無回答	5	2.7
合計	188	100.0

問12- 2 問12で「1 .」から「4 .」を選んだ仕事を持つ父親に聞いた、帰宅時間

	回答数	割合 (%)
15 時より前	19	10.1
15 時～16 時	0	0.0
16 時～17 時	8	4.3
17 時～18 時	13	6.9
18 時～19 時	31	16.5
19 時～20 時	31	16.5
20 時～21 時	32	17.0
21 時～22 時	34	18.1
22 時以降	14	7.4
無回答	6	3.2
合計	189	100.0

問13（１） 問11で「３．」または「４．」を選んだパート・アルバイトで仕事を持つ母親に聞いた、フルタイムへの転換希望（SA）

	回答数	割合（％）
１．フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	7	9.0
２．フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	12	15.4
３．パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	18	23.1
４．パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	3	3.8
無回答	38	48.7
合計	78	100.0

問13（２） 問12で「３．」または「４．」を選んだパート・アルバイトで仕事を持つ父親に聞いた、フルタイムへの転換希望（SA）

	回答数	割合（％）
１．フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0
２．フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	50.0
３．パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	1	25.0
４．パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
無回答	1	25.0
合計	4	100.0

問14（１） 問11で「５．」または「６．」を選んだ仕事を持っていない母親に聞いた、就労希望（SA）

	回答数	割合（％）
１．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	5	10.4
２．１年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったころに働きたい	6	12.5
３．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい	4	8.3
無回答	33	68.8
合計	48	100.0

問「３．」を選んだ母親の希望する働き方（SA）

	回答数	割合（％）
ア．フルタイム	1	25.0
イ．パートタイム・アルバイトなど	3	75.0
無回答	0	0.0
合計	4	100.0

問14（２） 問12で「５．」または「６．」を選んだ仕事を持っていない父親に聞いた、就労希望（SA）

	回答数	割合（％）
１．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	1	100.0
２．１年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったころに働きたい	0	0.0
３．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい	0	0.0
無回答	0	0.0
合計	1	100.0

問「３．」を選んだ父親の希望する働き方（SA）

	回答数	割合（％）
ア．フルタイム	0	0.0
イ．パートタイム・アルバイトなど	0	0.0
無回答	0	0.0
合計	0	0.0

平日に、定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

問15 平日（月～金）の幼稚園や保育所などの定期的な利用の有無（SA）

	回答数	割合 (%)
1. 利用している	163	78.4
2. 利用していない	45	21.6
無回答	0	0.0
合計	208	100.0

問15-1 問15で「2.利用していない」を選んだ人に聞いた、幼稚園や保育所などを利用しない理由（MA）

	回答数	割合 (%)
1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない	24	53.3
2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている	7	15.6
3. 近所の人や友人・知人がみている	0	0.0
4. 利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない	2	4.4
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない	2	4.4
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない	1	2.2
7. 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所などがない	3	6.7
8. 子どもが未だ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている	22	48.9
9. その他	8	17.8
無回答	0	0.0
回答者数	45	

【その他】（主なもの）

- 4月から入園が決まっている ● 育休中

問15-2 問15で「1.利用している」を選んだ人に聞いた、現在利用している施設やサービス（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）	33	20.2
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）	12	7.4
3. 認可保育所（町役場に申し込んで入る公立保育所や私立保育園で定員20人以上のもの）	110	67.5
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設）	7	4.3
5. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）	2	1.2
6. その他の認可外の保育施設	0	0.0
7. その他	3	1.8
無回答	1	0.6
回答者数	163	

【その他】（主なもの）

- 児童発達支援施設

問15－ 3 （１） 問15で「 1 .利用している」を選んだ人に聞いた、現在の 1 週あたりの利用日数（SA）

	回答数	割合 (%)
1 日	0	0.0
2 日	0	0.0
3 日	2	1.2
4 日	6	3.7
5 日	140	85.9
6 日以上	14	8.6
無回答	1	0.6
合計	163	100.0

問15－ 3 （１） 問15で「 1 .利用している」を選んだ人に聞いた、現在の 1 日あたりの利用時間（SA）

	回答数	割合 (%)
3 時間未満	2	1.2
3 時間以上～ 4 時間未満	0	0.0
4 時間以上～ 5 時間未満	0	0.0
5 時間以上～ 6 時間未満	18	11.0
6 時間以上～ 7 時間未満	22	13.5
7 時間以上～ 8 時間未満	36	22.1
8 時間以上～ 9 時間未満	46	28.2
9 時間以上～ 1 0 時間未満	19	11.7
1 0 時間以上～ 1 1 時間未満	11	6.7
1 1 時間以上～ 1 2 時間未満	4	2.5
1 2 時間以上～ 1 3 時間未満	0	0.0
1 3 時間以上	0	0.0
無回答	5	3.1
合計	163	100.0

問15－ 3 （１） 問15で「 1 .利用している」を選んだ人に聞いた、現在の利用開始時間（SA）

	回答数	割合 (%)
6 時より前	0	0.0
6 時～ 7 時	0	0.0
7 時～ 8 時	12	7.4
8 時～ 9 時	84	51.5
9 時～ 1 0 時	64	39.3
1 0 時～ 1 1 時	0	0.0
1 1 時以降	1	0.6
無回答	2	1.2
合計	163	100.0

問15－3（1） 問15で「1.利用している」を選んだ人に聞いた、現在の利用終了時間（SA）

	回答数	割合(%)
15時より前	20	12.3
15時～16時	43	26.4
16時～17時	48	29.4
17時～18時	34	20.9
18時～19時	11	6.7
19時～20時	3	1.8
20時～21時	0	0.0
21時～22時	0	0.0
22時以降	0	0.0
無回答	4	2.5
合計	163	100.0

問15－3（2） 問15で「1.利用している」を選んだ人に聞いた、希望する1週あたりの利用日数（SA）

	回答数	割合(%)
1日	1	0.6
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	3	1.8
5日	98	60.1
6日以上	12	7.4
無回答	49	30.1

問15－3（2） 問15で「1.利用している」を選んだ人に聞いた、希望する1日あたりの利用時間（SA）

	回答数	割合(%)
3時間未満	1	0.6
3時間以上～4時間未満	0	0.0
4時間以上～5時間未満	0	0.0
5時間以上～6時間未満	3	1.8
6時間以上～7時間未満	16	9.8
7時間以上～8時間未満	17	10.4
8時間以上～9時間未満	33	20.2
9時間以上～10時間未満	17	10.4
10時間以上～11時間未満	12	7.4
11時間以上～12時間未満	4	2.5
12時間以上～13時間未満	1	0.6
13時間以上	1	0.6
無回答	58	35.6
合計	163	100.0

問15- 3 (2) 問15で「1.利用している」を選んだ人に聞いた、希望する利用開始時間 (SA)

	回答数	割合 (%)
6 時より前	0	0.0
6 時～7 時	0	0.0
7 時～8 時	12	7.4
8 時～9 時	51	31.3
9 時～10 時	44	27.0
10 時～11 時	0	0.0
11 時以降	1	0.6
無回答	55	33.7
合計	163	100.0

問15- 3 (2) 問15で「1.利用している」を選んだ人に聞いた、希望する利用終了時間 (SA)

	回答数	割合 (%)
15 時より前	3	1.8
15 時～16 時	27	16.6
16 時～17 時	26	16.0
17 時～18 時	33	20.2
18 時～19 時	15	9.2
19 時～20 時	3	1.8
20 時～21 時	1	0.6
21 時～22 時	0	0.0
22 時以降	0	0.0
無回答	55	33.7
合計	163	100.0

問16 現在の利用の有無にかかわらず、平日、定期的に利用させたい施設やサービス (MA)

	回答数	割合 (%)
1. 幼稚園 (通常の就園時間だけ利用している)	36	17.3
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている)	59	28.4
3. 認可保育所 (町役場に申し込んで入る保育所 (園))	114	54.8
4. 認定こども園 (施設の中に幼稚園と保育所がある施設)	43	20.7
5. 事業所内保育施設 (会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)	12	5.8
6. 認可外の保育施設	3	1.4
7. 特にない	21	10.1
8. その他	3	1.4
無回答	10	4.8
回答者数	208	

【その他】

●ベビーシッター

●安価なところ

●児童発達支援施設

子どもが病気になったときの対応について

問17 平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用している人に聞いた、子どもの病気やけがで施設やサービスを利用できなかったことの有無（SA）

	回答数	割合
1. あった	145	89.0
2. なかった	18	11.0
無回答	0	0.0
合計	163	100.0

問17-1 問17で「1.あった」を選んだ人に聞いた、施設やサービスを利用できなかった際の対処方法（MA）

	回答数	割合
1. 父親が仕事を休んだ	38	26.2
2. 母親が仕事を休んだ	114	78.6
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	64	44.1
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	20	13.8
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	0	0.0
6. ベビーシッターを利用した	0	0.0
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0
8. その他	3	2.1
無回答	0	0.0
回答者数	145	

【その他】（主なもの）

- 在宅勤務なので子どもをみることができた

問17-2 問17-1で「1.」「2.」を選んだ子どもの病気のために父親・母親が仕事を休んだ人に聞いた「病気の子どものための保育施設」の利用希望（SA）

	回答数	割合(%)
1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい	59	49.6
2. 利用したいと思わない	59	49.6
無回答	1	0.8
合計	119	100.0

土・日、祝日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの利用希望について

問18（１） 幼稚園や保育所などの土曜日の利用希望

	回答数	割合 (%)
1. 利用する必要はない	111	53.4
2. ほぼ毎週利用したい	29	13.9
3. 月に1～2回は利用したい	63	30.3
無回答	5	2.4
合計	208	100.0

問18（２） 幼稚園や保育所などの日曜日・祝日の利用希望

	回答数	割合 (%)
1. 利用する必要はない	145	69.7
2. ほぼ毎週利用したい	3	1.4
3. 月に1～2回は利用したい	53	25.5
無回答	7	3.4
合計	208	100.0

問19 幼稚園を平日に利用している人に聞いた、夏休み・冬休みなど長期休暇中の幼稚園の利用希望（SA）

	回答数	割合 (%)
1. 利用する必要はない	10	22.7
2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい	10	22.7
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	22	50.0
無回答	2	4.5
合計	44	100.0

育児休業など、仕事と子育ての両立について

問20（１） 母親の育児休暇取得状況（SA）

	回答数	割合 (%)
1. 働いてなかった	70	33.7
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている	101	48.6
3. 育児休業を取らずに働いた	8	3.8
4. 育児休業を取らずに離職した	26	12.5
無回答	3	1.4
合計	208	100.0

問20（１） 「３．」を選んだ母親に聞いた、育児休暇を取得しなかった理由（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	0	0.0
2. 仕事が忙しかった	3	37.5
3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった	3	37.5
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	0	0.0
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	2	25.0
7. 保育所などに預けることができた	2	25.0
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0
9. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった	0	0.0
10. 子育てや家事に専念するため	0	0.0
11. 職場に育児休業の制度がなかった	1	12.5
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	0	0.0
13. 育児休業を取れることを知らなかった	0	0.0
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らなかった	0	0.0
15. その他	3	37.5
無回答	0	0.0
回答者数	8	

問20（１）「４．」を選んだ母親に聞いた、育児休暇を取得しなかった理由（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	2	7.7
2. 仕事が忙しかった	1	3.8
3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった	0	0.0
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4	15.4
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	0	0.0
7. 保育所などに預けることができた	0	0.0
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0
9. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった	0	0.0
10. 子育てや家事に専念するため	8	30.8
11. 職場に育児休業の制度がなかった	9	34.6
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	2	7.7
13. 育児休業を取れることを知らなかった	0	0.0
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らなかった	0	0.0
15. その他	2	7.7
無回答	5	19.2
回答者数	26	

問20（２）父親の育児休暇取得状況（SA）

	回答数	割合 (%)
1. 働いてなかった	4	1.9
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている	27	13.0
3. 育児休業を取らずに働いた	159	76.4
4. 育児休業を取らずに離職した	0	0.0
無回答	18	8.7
合計	208	100.0

問20（２）「３．」を選んだ父親に聞いた、育児休暇を取得しなかった理由（MA）

	回答数	割合 (%)
１．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	42	26.4
２．仕事が忙しかった	39	24.5
３．出産後すぐに仕事に復帰したかった	0	0.0
４．仕事に戻るのが難しそうだった	2	1.3
５．昇給・昇格などが遅れそうだった	9	5.7
６．収入減となり、経済的に苦しくなる	41	25.8
７．保育所などに預けることができた	1	0.6
８．配偶者が育児休業制度を利用した	20	12.6
９．配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった	28	17.6
10．子育てや家事に専念するため	0	0.0
11．職場に育児休業の制度がなかった	16	10.1
12．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	0	0.0
13．育児休業を取れることを知らなかった	3	1.9
14．産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らなかった	0	0.0
15．その他	11	6.9
無回答	44	27.7
回答者数	159	

問20（２）「４．」を選んだ父親に聞いた、育児休暇を取得しなかった理由（MA）

	回答数	割合 (%)
１．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	0	0.0
２．仕事が忙しかった	0	0.0
３．出産後すぐに仕事に復帰したかった	0	0.0
４．仕事に戻るのが難しそうだった	0	0.0
５．昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0
６．収入減となり、経済的に苦しくなる	0	0.0
７．保育所などに預けることができた	0	0.0
８．配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0
９．配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった	0	0.0
10．子育てや家事に専念するため	0	0.0
11．職場に育児休業の制度がなかった	0	0.0
12．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	0	0.0
13．育児休業を取れることを知らなかった	0	0.0
14．産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らなかった	0	0.0
15．その他	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	0	

問21（１） 母親の平日１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間（SA）

	回答数	割合（％）
１時間未満	1	0.5
１時間以上～２時間未満	1	0.5
２時間以上～３時間未満	1	0.5
３時間以上～４時間未満	8	3.8
４時間以上～５時間未満	23	11.1
５時間以上～６時間未満	24	11.5
６時間以上～７時間未満	24	11.5
７時間以上～８時間未満	21	10.1
８時間以上～９時間未満	14	6.7
９時間以上～１０時間未満	2	1.0
１０時間以上～１１時間未満	3	1.4
１１時間以上～１２時間未満	1	0.5
１２時間以上	76	36.5
無回答	9	4.3
合計	208	100.0

問21（１） 母親の平日１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間は十分と思うか（SA）

	回答数	割合（％）
１．十分だと思う	87	41.8
２．まあまあ十分だと思う	53	25.5
３．あまり十分だと思わない	31	14.9
４．不十分だと思う	23	11.1
５．わからない	4	1.9
無回答	10	4.8
合計	208	100.0

問21（１） 母親の休日１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間（SA）

	回答数	割合（％）
１時間未満	1	0.5
１時間以上～２時間未満	0	0.0
２時間以上～３時間未満	0	0.0
３時間以上～４時間未満	0	0.0
４時間以上～５時間未満	3	1.4
５時間以上～６時間未満	1	0.5
６時間以上～７時間未満	0	0.0
７時間以上～８時間未満	0	0.0
８時間以上～９時間未満	6	2.9
９時間以上～１０時間未満	0	0.0
１０時間以上～１１時間未満	10	4.8
１１時間以上～１２時間未満	0	0.0
１２時間以上	175	84.1
無回答	12	5.8
合計	208	100.0

問21（１） 母親の休日１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間は十分と思うか（SA）

	回答数	割合（％）
１．十分だと思う	165	79.3
２．まあまあ十分だと思う	24	11.5
３．あまり十分だと思わない	3	1.4
４．不十分だと思う	3	1.4
５．わからない	2	1.0
無回答	11	5.3
合計	208	100.0

問21（２） 父親の平日１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間（SA）

	回答数	割合（％）
１時間未満	18	8.7
１時間以上～２時間未満	30	14.4
２時間以上～３時間未満	24	11.5
３時間以上～４時間未満	29	13.9
４時間以上～５時間未満	20	9.6
５時間以上～６時間未満	14	6.7
６時間以上～７時間未満	4	1.9
７時間以上～８時間未満	5	2.4
８時間以上～９時間未満	4	1.9
９時間以上～１０時間未満	4	1.9
１０時間以上～１１時間未満	6	2.9
１１時間以上～１２時間未満	0	0.0
１２時間以上	16	7.7
無回答	34	16.3
合計	208	100.0

問21（２） 父親の平日１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間は十分と思うか（SA）

	回答数	割合（％）
１．十分だと思う	18	8.7
２．まあまあ十分だと思う	26	12.5
３．あまり十分だと思わない	47	22.6
４．不十分だと思う	71	34.1
５．わからない	10	4.8
無回答	36	17.3
合計	208	100.0

問21（2） 父親の休日 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間（SA）

	回答数	割合 (%)
1 時間未満	2	1.0
1 時間以上～2 時間未満	4	1.9
2 時間以上～3 時間未満	1	0.5
3 時間以上～4 時間未満	2	1.0
4 時間以上～5 時間未満	2	1.0
5 時間以上～6 時間未満	7	3.4
6 時間以上～7 時間未満	7	3.4
7 時間以上～8 時間未満	0	0.0
8 時間以上～9 時間未満	6	2.9
9 時間以上～10 時間未満	1	0.5
10 時間以上～11 時間未満	20	9.6
11 時間以上～12 時間未満	0	0.0
12 時間以上	120	57.7
無回答	36	17.3
合計	208	100.0

問21（2） 父親の休日 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間は十分と思うか（SA）

	回答数	割合 (%)
1. 十分だと思う	110	52.9
2. まあまあ十分だと思う	31	14.9
3. あまり十分だと思わない	11	5.3
4. 不十分だと思う	17	8.2
5. わからない	5	2.4
無回答	34	16.3
合計	208	100.0

問22（1） 母親の 1日あたりの家事時間（SA）

	回答数	割合 (%)
1 時間未満	2	1.0
1 時間以上～2 時間未満	2	1.0
2 時間以上～3 時間未満	24	11.5
3 時間以上～4 時間未満	49	23.6
4 時間以上～5 時間未満	26	12.5
5 時間以上～6 時間未満	18	8.7
6 時間以上～7 時間未満	23	11.1
7 時間以上～8 時間未満	6	2.9
8 時間以上～9 時間未満	11	5.3
9 時間以上～10 時間未満	0	0.0
10 時間以上～11 時間未満	2	1.0
11 時間以上～12 時間未満	0	0.0
12 時間以上	29	13.9
無回答	16	7.7
合計	208	100.0

問22 (2) 父親の1日あたりの家事時間 (SA)

	回答数	割合 (%)
1 時間未満	53	25.5
1 時間以上～2 時間未満	62	29.8
2 時間以上～3 時間未満	30	14.4
3 時間以上～4 時間未満	16	7.7
4 時間以上～5 時間未満	6	2.9
5 時間以上～6 時間未満	7	3.4
6 時間以上～7 時間未満	1	0.5
7 時間以上～8 時間未満	3	1.4
8 時間以上～9 時間未満	0	0.0
9 時間以上～10 時間未満	1	0.5
10 時間以上～11 時間未満	1	0.5
11 時間以上～12 時間未満	0	0.0
12 時間以上	1	0.5
無回答	27	13.0
合計	208	100.0

問23 仕事と子育てを両立させる上での課題 (MA)

	回答数	割合 (%)
1. 残業や出張が入ること	80	38.5
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと	131	63.0
3. 配偶者の協力が得られないこと	35	16.8
4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと	6	2.9
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと (育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など)	29	13.9
6. 職場の理解や協力が得られないこと	25	12.0
7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと	6	2.9
8. 子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと	10	4.8
9. 子どもと接する時間が少ないこと	76	36.5
10. その他	15	7.2
無回答	14	6.7
回答者数	208	

【その他】(主なもの)

●親せきの家が遠く、日常的に頼るのが難しい

●親の体力

幼稚園や保育所などの不規則な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問24 子どもを預かるサービスの「不規則な」利用の有無(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 一時預かり（私用などの理由で、子育て支援センターで一時的に子どもを保育するサービス）	17	8.2
2. 幼稚園の預かり保育（幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不規則に利用している場合）	18	8.7
3. ファミリー・サポート・センター（センターに登録している人が子どもをみてるサービス）	2	1.0
4. 夜間看護事業：トワイライトステイ（仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	0	0.0
5. ベビーシッター	1	0.5
6. その他	0	0.0
7. 利用していない	173	83.2
無回答	2	1.0
回答者数	208	

問25 子育て支援センターで実施している「一時預かり」の利用希望(SA)

	回答数	割合 (%)
1. 利用したい	86	41.3
2. 利用する必要はない	117	56.3
無回答	5	2.4
合計	208	100.0

問25 子育て支援センターで実施する「一時預かり」について利用を希望する人の利用目的(MA)

	回答数	割合 (%)
ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	53	61.6
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	47	54.7
ウ. 不規則な仕事	26	30.2
エ. その他	3	3.5
無回答	3	3.5
回答者数	86	

問26 保護者の用事により、短期入所生活援助事業（ショートステイ）などの利用希望(SA)

	回答数	割合 (%)
1. 利用したい	42	20.2
2. 利用する必要はない	163	78.4
無回答	3	1.4
合計	208	100.0

問26 短期入所生活援助事業（ショートステイ）などについて利用を希望する人の利用目的(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 冠婚葬祭	12	28.6
2. 保護者や家族の育児疲れ・不安	21	50.0
3. 保護者や家族の病気	22	52.4
4. その他	4	9.5
無回答	2	4.8
回答者数	42	

地域の子育て支援サービスの利用状況について

問27 子育て支援センターの利用の有無(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 子育て支援センター	31	14.9
2. 子育て支援センターは知っていたが、利用していない	158	76.0
3. 子育て支援センターを知らなかった	11	5.3
無回答	8	3.8
回答者数	208	

問27 「1.」を選んだ子育て支援センターを利用希望の人の1週あたりの利用回数(SA)

	回答数	割合 (%)
1 回	3	9.7
2 回	3	9.7
3 回	1	3.2
4 回	1	3.2
無回答	23	74.2
合計	31	100.0

問27 「1.」を選んだ子育て支援センターを利用希望の人の1ヶ月あたりの利用回数(SA)

	回答数	割合(%)
1 回程度	15	48.4
2 回程度	1	3.2
3 回程度	3	9.7
12 回程度	1	3.2
無回答	11	35.5
合計	31	100.0

問28 子育て支援センターの今後の利用希望(SA)

	回答数	割合(%)
1. 利用していないが、今後利用したい	35	16.8
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	18	8.7
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない	142	68.3
無回答	13	6.3
合計	208	100.0

問28 子育て支援センターの今後の利用希望について「1. 利用していないが、今後利用したい」を選んだ人が記入した1週間あたりの利用希望回数(SA)

	回答数	割合(%)
1 回	10	28.6
2 回	1	2.9
3 回	2	5.7
無回答	22	62.9
合計	35	100.0

問28 子育て支援センターの今後の利用希望について「1. 利用していないが、今後利用したい」を選んだ人が記入した1ヶ月あたりの利用希望回数(SA)

	回答数	割合(%)
1 回程度	6	17.1
2 回程度	5	14.3
3 回程度	2	5.7
4 回程度	2	5.7
5 回程度	1	2.9
6 回以上	3	8.6
無回答	13	45.7
合計	35	100.0

問28 子育て支援センターの今後の利用希望について「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ人が記入した1週間あたりの利用希望増加回数(SA)

	回答数	割合(%)
1 回	4	22.2
2 回	1	5.6
3 回	1	5.6
4 回	1	5.6
5 回	1	5.6
無回答	10	55.6
合計	18	100.0

問28 子育て支援センターの今後の利用希望について「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ人が記入した1ヶ月あたりの利用希望増加回数(SA)

	回答数	割合(%)
1 回程度	3	16.7
2 回程度	1	5.6
3 回程度	2	11.1
4 回程度	1	5.6
5 回程度	1	5.6
無回答	10	55.6
合計	18	100.0

問28-1 子育て支援センターの利用に際し希望する事業・サービス(MA)

	回答数	割合(%)
1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供	114	54.8
2. 子育てに関する相談・援助	61	29.3
3. 地域の子育て関連情報の提供	50	24.0
4. 保育付き親の学習会	28	13.5
5. 地域に出向いての交流の場の提供（出張ひろば）	18	8.7
6. 保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談	24	11.5
7. さまざまな世代との交流の場の提供	10	4.8
8. 家庭への訪問支援	5	2.4
9. その他	16	7.7
無回答	44	21.2
回答者数	208	

【その他】（主なもの）

●土日も実施してほしい

問29 子育て支援サービスの認知度(SA)

問 知っている	はい	いいえ	無回答	合計
① 「みどりっこ講座」「リフレッシュ講座」（子育て支援センター）	141 67.8%	55 26.4%	12 5.8%	208 100.0%
② 出前保育「ほのぼのクラブ」（出張保育）	113 54.3%	84 40.4%	11 5.3%	208 100.0%
③ 子育てや育児相談窓口（子育て支援センター）	162 77.9%	35 16.8%	11 5.3%	208 100.0%
④ 保育所や幼稚園の園庭などの開放	178 85.6%	18 8.7%	12 5.8%	208 100.0%
⑤ 乳幼児育児健康相談（保健センター）	159 76.4%	37 17.8%	12 5.8%	208 100.0%
⑥ 「両親教室」「離乳食講習会」（保健センター）	140 67.3%	57 27.4%	11 5.3%	208 100.0%
⑦ 子育て応援マガジン「みさピヨ」	119 57.2%	81 38.9%	8 3.8%	208 100.0%

問29 子育て支援サービスの利用度(SA)

問 利用したことがある	はい	いいえ	無回答	合計
① 「みどりっこ講座」「リフレッシュ講座」(子育て支援センター)	57	128	23	208
	27.4%	61.5%	11.1%	100.0%
② 出前保育「ほのぼのクラブ」(出張保育)	42	146	20	208
	20.2%	70.2%	9.6%	100.0%
③ 子育てや育児相談窓口(子育て支援センター)	23	166	19	208
	11.1%	79.8%	9.1%	100.0%
④ 保育所や幼稚園の園庭などの開放	76	113	19	208
	36.5%	54.3%	9.1%	100.0%
⑤ 乳幼児育児健康相談(保健センター)	54	132	22	208
	26.0%	63.5%	10.6%	100.0%
⑥ 「両親教室」「離乳食講習会」(保健センター)	44	144	20	208
	21.2%	69.2%	9.6%	100.0%
⑦ 子育て応援マガジン「みさピヨ」	6	178	24	208
	2.9%	85.6%	11.5%	100.0%

問29 子育て支援サービスの今後の利用希望(SA)

問 今後利用したい	はい	いいえ	無回答	合計
① 「みどりっこ講座」「リフレッシュ講座」(子育て支援センター)	62	113	33	208
	29.8%	54.3%	15.9%	100.0%
② 出前保育「ほのぼのクラブ」(出張保育)	45	128	35	208
	21.6%	61.5%	16.8%	100.0%
③ 子育てや育児相談窓口(子育て支援センター)	72	103	33	208
	34.6%	49.5%	15.9%	100.0%
④ 保育所や幼稚園の園庭などの開放	63	111	34	208
	30.3%	53.4%	16.3%	100.0%
⑤ 乳幼児育児健康相談(保健センター)	66	105	37	208
	31.7%	50.5%	17.8%	100.0%
⑥ 「両親教室」「離乳食講習会」(保健センター)	32	141	35	208
	15.4%	67.8%	16.8%	100.0%
⑦ 子育て応援マガジン「みさピヨ」	43	129	36	208
	20.7%	62.0%	17.3%	100.0%

町役場などへの要望について

問30 岬町における子育て環境や子育て支援への満足度(SA)

	回答数	割合 (%)
1 満足度が低い	23	11.1
2	48	23.1
3	87	41.8
4	35	16.8
5 満足度が高い	8	3.8
無回答	7	3.4
合計	208	100.0

問31 町役場に要望する、充実してほしい子育て支援サービス(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する	152	73.1
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす	44	21.2
3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する	95	45.7
4. 気軽に子どもをつれて土・日に利用できる施設（児童館など）を整備する	140	67.3
5. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む	91	43.8
6. 子育てに困ったときの相談体制を充実する	33	15.9
7. 子育て支援に関する情報提供を充実する	51	24.5
8. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る	24	11.5
9. 子育てサークル活動ができる場の提供と支援を充実する	25	12.0
10. 保育所や学童保育など子どもを預ける施設を増やす	45	21.6
11. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する	55	26.4
12. 専業主婦など誰でも気軽に利用できる回答数PO団体などによる子育て支援サービスに対する支援を行う	34	16.3
13. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する	142	68.3
14. 子どもの安全を確保する対策を充実する子どもが医療機関を利用できる体制を整備する	75	36.1
15. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる	13	6.3
16. 子育て世帯への経済的援助の拡充	128	61.5
17. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む	17	8.2
18. その他	15	7.2
19. 特になし	5	2.4
無回答	5	2.4
回答者数	208	

【その他】(主なもの)

- ☒ 図書館がほしい
 ☒ 道路の整備
 ☒ 自然体験の充実
 ☒ 病児保育施設をつくる

子どもの生活習慣について

問32（１） 朝ごはんを食べるか(SA)

	回答数	割合(%)
1. 毎日食べる	192	92.3
2. 食べる日のほうが多い	4	1.9
3. 食べない日のほうが多い	1	0.5
4. ほとんど食べない	2	1.0
無回答	9	4.3
合計	208	100.0

問32（２） 1日1回は家族と一緒に食事をするか(SA)

	回答数	割合(%)
1. する	200	96.2
2. しない	0	0.0
無回答	8	3.8
合計	208	100.0

問32（３） 平日のスマートフォンにふれている時間は平均何時間か(SA)

	回答数	割合(%)
1. まったくふれていない	11	5.3
2. 30分以内	15	7.2
3. 1時間以内	53	25.5
4. 1時間30分以内	21	10.1
5. 2時間以内	47	22.6
6. 2時間以上	54	26.0
無回答	7	3.4
合計	208	100.0

問32（４） 就寝時刻は何時ごろか(SA)

	回答数	割合(%)
1. 20時半より前	17	8.2
2. 20時半～21時	57	27.4
3. 21時～21時半	62	29.8
4. 21時半～22時	44	21.2
5. 22時～23時	19	9.1
6. 23時以降	2	1.0
無回答	7	3.4
合計	208	100.0

子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

問33 子どもと外出するときに、困ること、困ったことの有無(MA)

	回答数	割合(%)
1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配	72	34.6
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている	46	22.1
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない	59	28.4
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない	59	28.4
5. 授乳する場所や必要な設備がない	56	26.9
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない	96	46.2
7. 買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない	107	51.4
8. 緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとうるおいがない	42	20.2
9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る	15	7.2
10. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない	29	13.9
11. 特にない	30	14.4
12. その他	10	4.8
無回答	5	2.4
回答者数	208	

【その他】(主なもの)

- 道路が狭く、危険 ●倒壊しそうな危険空き家がある

問34 地域における子どもの遊び場の満足度(SA)

	回答数	割合(%)
1. 満足している	22	10.6
2. 満足していない	114	54.8
3. どちらとも思わない	51	24.5
4. わからない	17	8.2
無回答	4	1.9
合計	208	100.0

問35 地域の子どもの遊び場について日ごろ感じること(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 近くに遊び場がない	110	52.9
2. 雨の日に遊べる場所がない	159	76.4
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない	45	21.6
4. 遊具などの種類が充実していない	108	51.9
5. 不衛生である	47	22.6
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする	67	32.2
7. 遊具などの設備が古くて危険である	94	45.2
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれ合う場が少ない	38	18.3
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない	24	11.5
10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない	65	31.3
11. 遊び場周辺の道路が危険である	31	14.9
12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない	50	24.0
13. その他	6	2.9
14. 特に感じることはない	8	3.8
無回答	2	1.0
回答者数	208	

【その他】(主なもの)

- 公的施設が古くて暗い。行きにくい。

子育てに対する意識について

問36 近所で日常的に子どもの話や世間話をする人の有無(SA)

	回答数	割合
1. いる	133	63.9
2. いない	74	35.6
無回答	1	0.5
合計	208	100.0

問37 子育てを楽しんでいることが多いと思うか(SA)

	回答数	割合 (%)
1. 楽しいと感じることの方が多い	133	63.9
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	60	28.8
3. つらいと感じることの方が多い	5	2.4
4. わからない	8	3.8
5. その他	1	0.5
無回答	1	0.5
合計	208	100.0

【その他】(主なもの)

- 楽しいと思うが多忙で、もうしわけないと思う

問37— 1 問37で「1.楽しいと感じることの方が多い」を選んだ人に聞いた、子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じるか(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）	32	24.1
2. 保育サービスの充実	49	36.8
3. 子育て支援のネットワークづくり	11	8.3
4. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童館など）	31	23.3
5. 訪問型の支援サービスの充実	4	3.0
6. 健やかな妊娠・出産に対する支援	26	19.5
7. 子どもの教育環境	46	34.6
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	58	43.6
9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	41	30.8
10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	30	22.6
11. 援護を要する子どもに対する支援	4	3.0
12. その他	8	6.0
無回答	5	3.8
回答者数	133	

【その他】（主なもの）

- 子育ては楽しいが支援や対策によるものではない

問37— 2 問37で「2.楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多い」を選んだ人に聞いた、子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何か(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）	24	36.9
2. 保育サービスの充実	15	23.1
3. 子育て支援のネットワークづくり	7	10.8
4. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童館など）	31	47.7
5. 訪問型の支援サービスの充実	6	9.2
6. 健やかな妊娠・出産に対する支援	9	13.8
7. 子どもの教育環境	24	36.9
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	21	32.3
9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	22	33.8
10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	11	16.9
11. 援護を要する子どもに対する支援	9	13.8
12. その他	5	7.7
無回答	4	6.2
回答者数	65	

【その他】（主なもの）

- 経済的困窮。教育費。

問38（１）子どもに関して子育てに際して、日常の悩みと気になること(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 病気や発育発達に関すること	74	35.6
2. 食事や栄養に関すること	68	32.7
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	37	17.8
4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと	44	21.2
5. 子どもの教育に関すること	75	36.1
6. 子どもの友だちづきあいに関すること	43	20.7
7. 子どもの登所・登園拒否や不登校など	8	3.8
8. 特になし	43	20.7
9. その他	5	2.4
無回答	4	1.9
回答者数	208	

【その他】(主なもの)

- 同年代の子どもが少なく、集団生活が十分に経験できない。
- 学校での“いじめ”について大変心配している。
- 支援センターによく通っているが、それ以外での遊び場が少ないこと

問38（２）自身に関して子育てに際して、日常の悩みと気になること(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと	19	9.1
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと	13	6.3
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと	11	5.3
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見目が気になること	13	6.3
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	9	4.3
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	78	37.5
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	18	8.7
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	52	25.0
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと	53	25.5
10. 子育てにかかる出費がかさむこと	97	46.6
11. 住居がせまいこと	11	5.3
12. 特になし	42	20.2
13. その他	13	6.3
無回答	6	2.9
回答者数	208	

【その他】(主なもの)

- 経済的困窮
- 自身の体調

問39 自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じるか(S A)

	回答数	割合
1. 感じる	148	71.2
2. 感じない	56	26.9
無回答	4	1.9
合計	208	100.0

問39 地域の支えられているかで「1.感じる」を選んだ人に聞いた、特に誰から支えられていると感じるか(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 近所の人	39	26.4
2. 同じ世代の子どもを持つ保護者	64	43.2
3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	10	6.8
4. 地域活動を行っているNPO団体などの人	3	2.0
5. 幼稚園、保育所、子育て支援センターなどの職員	91	61.5
6. 町役場の職員	4	2.7
7. その他	2	1.4
無回答	11	7.4
回答者数	148	

問39 地域の支えられているかで「2. 感じない」を選んだ人に聞いた、特に誰から支えてほしいと感じるか(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 近所の人	9	16.1
2. 同じ世代の子どもを持つ保護者	8	14.3
3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	4	7.1
4. 地域活動を行っているNPO団体などの人	3	5.4
5. 幼稚園、保育所、子育て支援センターなどの職員	15	26.8
6. 町役場の職員	9	16.1
7. その他	9	16.1
無回答	21	37.5
回答者数	56	

お子さんが3人以上いる、もしくは双子や三つ子のお子さんがいる方について

問40 子育ての負担を軽減する有効な支援やサービス（S A）

	回答数	割合 (%)
1. 育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援	17	28.3
2. 外出時のタクシー利用への支援	3	5.0
3. 家事・育児等への訪問サービス支援	3	5.0
4. 同じ境遇にある母親や父親との交流	0	0.0
5. 多子・多胎育児経験者による相談支援	0	0.0
6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援	29	48.3
7. 理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス	6	10.0
8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み	0	0.0
9. その他	0	0.0
無回答	2	3.3
合計	60	100.0

問40-1 子育ての負担を軽減する2番目に有効な支援やサービス（S A）

	回答数	割合 (%)
1. 育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援	15	25.0
2. 外出時のタクシー利用への支援	2	3.3
3. 家事・育児等への訪問サービス支援	7	11.7
4. 同じ境遇にある母親や父親との交流	0	0.0
5. 多子・多胎育児経験者による相談支援	0	0.0
6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援	19	31.7
7. 理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス	10	16.7
8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み	0	0.0
9. その他	0	0.0
無回答	7	11.7
合計	60	100.0

自由回答

遊び場に関するご意見

岬町健康ふれあいセンターピアツァ 5 横に併設してある公園の遊具がどれも錆びて朽ちていて、危ない。キレイにして頂きたいです。現在、淡輪小学校に通うのに、孝子地区とみさき公園駅付近の一部の方々は公立の小学校へ通うにも関わらず、交通費（電車代）がかかります。全額補助あるいは一部補助して頂きたいです。ご検討願います。
子どもたちが安全にのびのび暮らせる環境を充実して欲しい。
雨でも遊べる所がほしい。
・岬町にはまだまだ広い土地がいっぱいあると思うので、公園や休日子ども連れでお出かけできるスポットをつくってほしい。・大阪府がやっている子ども食費支援事業のようなことを岬町内でもしてもらえると助かります。
公園などのトイレの防寒。特に冬など寒い時に吹きさらしだと寒すぎてオムツなど換えづらい。
住宅街には遊具がある公園がなく、車で出かけないとないので、遊べる場所を増やして欲しい。
他の市町村に住んで子育てをしていないので比較できませんが、よくして頂いていると思いますが、子どもを連れて出かける場所は気候のいい時のいきいきパークぐらいで、近くの公園は老朽化が著しく、残念に思います。ハード面ソフト面両方が充実していたらと望みます。支援センター職員さん、もう少し子どもと関わってくれたり話しかけてくれてもいいのと思いました。「何か困ってませんか」と声をかけてくれるだけでも違うのになあと残念に思ったことがあります。役場の方も。
雨でも安心して楽しめる場所。土日でも遊べる場所。そこでごはんも食べられるとよりよい。
もう少し子ども達が遊べる場所を増やしてほしい。
とにかく子どもがのびのびと遊べる場が少ないです。みさき公園に室内キッズランド等作ってほしいです。どうせ岬町管理になるのなら、他方からの来客に目を向けるばかりでなく、どうすれば岬町民が来てくれるのかも考えてほしいです。子どもが増えない。それは行政が変わらないからではないでしょうか？ 高齢といわれる世代が町を引っばっていつてる時点で子育てに目を向けることなんてないでしょう。どうか、変えて下さい。
・子どもが雨でも遊べる施設がほしい。・図書館がほしい。・子ども向けの施設をきれいにしてほしい。・自然を活かした子ども向けイベントがほしい。・保健センターを新しくしてほしい。
屋内外での子どもの遊び場がなさすぎます。子育て支援センターは子どもが園に入園する前までは毎日のように利用していましたが、場所が深日にあり、淡輪地区から行くには距離があり子どもも自力で行くことができません。お遊戯室のような室内で走れたり、自転車に乗れたり、また園庭のように遊具があるような遊び場を淡輪地区にも作って欲しいです。土日でも利用できるとなおいいです。里海公園は駐車場代がかかるし、いきいきパークは遠すぎて利用できません。
公園の遊具の安全性。古くて心配です。雑草が生えっぱなし。手入れが追いついていない。今後、小学校へ通うようになった場合、耐震性、災害対策等、気になります。情報が入ってこないで知りたいです。電車通学になった際の、定期（通学）代の負担も、何か補助して頂けると家計がすごく助かります。よろしくお願いします。
近所の小さい公園が古くて、安全なのか心配です。修繕等して頂けると安心です。また、修繕のする必要がないと判断した場合、きちんと点検した事を知らせてほしいです。雑草が生えっぱなしも気になります。時々、草を刈って下さっているのは知っていますが、全く追いついていません。もっと頻繁にして頂けるとありがたいです。今後、小学校へ通う年になった場合、小学校が古いので耐震性や津波対策等災害への取り組みがされているのか、全く情報がないので、何らかの形で知りたいです。

近くに安心して遊ばせられる公園が無いことと、雨の日でものびのび遊べる所が土日祝に無いので、和歌山市 or 阪南市まで車で行くことが多くなっているのが不満。和歌山市民図書館のような、親子で楽しめる施設ができると嬉しい。住宅地内の歩道にガードレールが無いので不安。
公園を増やして欲しい。
旧の深日保育所の園庭の整備、そして解放をして頂けると子ども達が広々と遊ぶ場所ができて助かります。横の公園は狭く、ゴミも多い事があるため、なかなか遊べずにいます。ぜひご検討ください。よろしくお願いいたします。
子どもが遊べるきれいな公園を作してほしい。今ある所はどこも古くて安心して遊ばせられない。数人の為に幼稚園を継続するのであれば、もっと多くの子どものために町のお金を使ってほしい。
公園の拡充（安心して遊べる）。
◎現行の支援センターは距離があるため降所後に行く時間がなく、土日も開いていないので、みさき公園跡地に児童館の機能がある施設があれば淡輪からでも利用しやすいと思う。◎保育士でなくて良いので、子育て経験のある方などがそこに居てくれると子どもを遊ばせながら相談など出来て助かるなと思います。
図書館や子どもが自由に勉強できたり、遊べる場があればうれしい。夏季や春季・冬季や長期休みに利用できる子育てサービス。
深日地区に徒歩、自転車で行ける子どもが集まるような公園が欲しいです。現存の公園は古く、子どもがいません。小学校も人数が少なく、私立や国立を視野に入れていますので合併や学校選択肢の導入があればと思います。道路の側溝のフタがない所で子どもが落ちたり、車のタイヤがはまっている所を見たり、聞いたりするので対策をしてほしいです。
複合型の屋内施設、図書館。
子どもが遊ぶ場所が欲しい（室内・屋外含む）。支援センター内での小さいおもちゃ等の消毒の徹底をしてほしい。支援センター内での催しを増やしてほしい（保育士さんが遊んでくれる機会）。
乳幼児から遊べる公園が少なすぎて全然遊ぶ場所がない。小さい公園でもいいから増やしてほしいです。また子育てセンターも施設の職員の方が全然他の親御さんとの間に入ってくれないので、なかなか遊びに行ってもなじめない。職員の方は積極的にママ友の輪を広げようとサポートにまわってくれたらありがたいです。
子どもが遊べる公園の整備、いきいきパークは遠すぎる。
・望海坂地区に住んでいます。2号公園の木製遊具が老朽化して使えません。安全に楽しく過ごせる公園の整備をお願いしたいです。・病児保育をお願いできる施設が欲しいです。・子どもから高齢者まで集える施設（海南ノビノスのような図書館）があると嬉しいです。
☆小学校の運動場を開放してほしい。もちろん安全に配慮して、決まった時間・曜日だけでも良いので。理由：広いから。近いから。遊具もあるし砂場もある。☆既存の施設（公民館 e t c）をもっと使えるようにしてほしい。・休日に子どもとグラウンドで遊んでいたらグラウンドゴルフで来た方に追い出された。プレイ開始前で別の方には遊んで良いと言われていた。休日のお昼～夕方に毎週子どもの遊べる場を占有し続けるのはどうか。そういったトラブルをさける意味でも子どもが優先される場がほしい。
公園が古い、汚い。子どもの事を役場に相談したら自分で調べて下さいと言われた。
子どもが安心して遊べる公園、親同士が集まって子どもたちと遊べるようなイベントなどを多く作ってくれたら嬉しいです。
親子が安心して集まれる公園（いきいきパークみさき）のような公園をもっと増やしてほしい。各自治区にも小規模な公園はあるものの整備や整地があまりされていないように見える。雑草は生えっぱなしで、遊具も錆びついているのは残念である。自然に特化した岬町が生かされていない。

町内にある遊具のほとんどが古くて草や木が生い茂っていて、遊ばせにくい。ピアツア 5 の公園だと地面もデコボコでベビーカーを押して入ることも出来ないので整備して欲しい。ピアツア 5 のソファ、長イスも破れていたり、飲み物のシミが目立っていたりするので新しいのに取り替えると気持ち良く過ごせるかなと思う。

経済的支援に関するご意見

子どもが産まれるまでの手当、産まれたときの手当はあっても産まれたあとの手当、支援が少なすぎる。これじゃ子どもは減る一方。

フルタイムで働いている母子家庭に厳しすぎる。所得制限で何 1 つとして支援を受けられない。「母子家庭」というだけで周りからは「お金を地域、国からもらっている」と思われたり、差別をうける、色目眼でみられる。嫌な思いもしている。それなのに「フルタイム」と言うだけで支援を受けられないのはおかしい。無条件に支援してほしい。生まれ育ったここで子育てをしたいので、もう少し考えてほしいと思う。母子家庭だからこそフルタイムで働かないと食べていけない、生活できない、そのため子どもとの時間がとれず、子どもからはさみしいと言われ、泣かれる。本当にどうにか母子家庭でも育て、子どもとの時間をとれるような支援をしてほしい。

経済的支援の拡充を希望。

多胎児のいる家庭への支援を考えてほしい。乳幼児の時から小学生・中学生になってからも、なんでも 2 つ必要で費用がかさむ。特に、学校で必要な備品の購入はさけて通れず、つらいです。ランドセル 2 つ購入はつらい。

子育て支援センターの一時預かり無料クーポンは嬉しかったです。どれも上の兄妹たちの行事の参加時に使わせて頂きました。3 人以上の子がいますと、預かって頂きたい機会も増えるので、クーポンを多めに配布するなど、今後、育児される方への支援になるのでは、と思います。医療費ももう少し軽減して頂けたら嬉しいです。それぞれに持病があり、その通院に加えて、感染症が家庭内でうつし合いになり、医療費が負担に感じています。

・病院代、完全無料。 ・児童手当の増額。

・病院代完全無料。 ・児童手当の増額。 ・子どもたちが気軽に行ける公園。

多胎児のいる家庭への援助がほしい。特に乳幼児期のオムツとミルクは、すぐになくなって購入しなければならず、金銭的にしんどかったです。大きくなってからも、なんでも 2 つ必要で、費用がかさむので、補助があれば嬉しい。

子どもが 3 人いるが年齢差があり、第 3 子が第 1 子扱いだったことに納得がいかなかった。保育料 2 歳まで払い終わった後に、減額されて納得がいかなかった。

昨年生活がキツくなると言う理由で本当は産みたかったけど中絶をしました。今でも泣いたりしています。なので中絶の選択をしなくてもいける世の中になってほしいです。

昔に比べると手当等も充実してきましたが、共働きでも毎日ギリギリの状態でなかなか子どもを産めません。お金があれば何人でも産んで育てられると思ってますが、そう考えていても年はいくので早期の何か援助があればぜひお願いします。

経済的支援に関する施策についてご検討いただきたい。

岬町は広いので施設を建設してサービスを提供するという考えよりも経済的な支援の方がよいと思う。施設を作っても子ども達がそこに行く手段もないし、現況の施設で十分対応できる。また、中学生や高校生のいる家族への支援はもっと必要だと思う（小学生くらいまではそこまで大変でない）。子育て世代が岬町に増えていかないと町は発展しないと思いますので、思いきった対策をしてほしいです。

子育て世代に還元して欲しい。スピード感必要。

兄弟が保育所にいなくても、3 人目の保育料を無料にして欲しい。半額にはなっているが、上の子 2 人の学童の保育料を合わせると、料金的に変わっていない。

3歳までどこも預けず、自宅で子育てしていたのに、少し早く（満3歳）幼稚園に入ったから、5万円の支援を受けられないことが不満。誕生日が早いかわいいの差だと思う。3歳までどこにも預けていない、しっかり子育てしてることに変わりはない。そんな支援の仕方はおかしい。3歳まで自宅で育児した人全てに支援すべき。もしくは、その支援はやめた方がいい、不満すぎる。
経済的支援が充実していれば、もっとゆとりをもって子育てができると思います。

保育・預かり等に関するご意見

保育園の職員に対する不満等を聞いていく必要有。保育や幼稚園どちらともではないが、保育園の料金が結局家計に響く。見直しや補助をもっと充実させてほしい。遊ぶ場所が本当はない。昔は自然の中で考えて遊んでいたが、今はそれがない。子育ても町の大事な課題だが、若い世代の定住させる働きも必要。同世代のほとんどは町を出る。理由は簡単なものばかり。老人だけではなく若者にもスポットライトを。若者の住む所もない。土地も他所の人が買って、ぜんぜん買えない。
・学童の料金が安い。もうちょっと安くしてくれないと預けたくても、預けられない。
3人子どもがいても年が離れている事で第1子とみなされ、保育料を取られる所が納得いかない。保育所の先生は、自分の子どものように大切に保育してくださり感謝しかない。近くに遊ばせる公園がないこと…。
日祝、夜に預けられるサービスがなく、第2子出産の時にどう対応するか悩んでいる。行政に相談しても無駄だった。ファミサポが機能してなくて、存在意義を問いたいし、対応もクソだった。仕方なく民間のシッターサービスや和歌山のNPOを利用しているが、補助がないため高額で、本当に必要な時、月に1回ほどしか呼べない。町内の支援サービスが役に立たないのだから、そのあたりの補助があってもいいと思う。
保育料を完全無料にしてほしい。
保育所の寄付備品の量が多いので、大切に使ってほしい。消耗品は特に大切に買ってほしい。物価も上がっている。給食は、こだわって作ってくださっているのありがたい。給食だと食べられる食材も子どもはたくさんあるので、続けてほしい。
淡輪幼稚園はもういらないと思う。淡輪保育所の先生が人手不足で大変そうなので、合併してこども園になってほしい。保育所を現在利用していて、共働きの面で助かってるが、教育の面も充実できたらな、と思う。
淡輪幼稚園の利用者が少ないのに存続している意味は何なのか。教円幼稚園が閉園すると、こども園が岬町にないので困る。預けたいと思う園がない。淡輪幼稚園と保育所を統合して、こども園にしてほしい。それができないなら、別のこども園を作してほしい。町立の幼稚園と保育所の教育を充実させてほしい。町立幼稚園と保育所の違いが保育時間以外に見つからない。幼稚園ならば、もっと教育にも力を入れるべき。保育所と変わらない。町立幼稚園と保育所を整理して浮いたお金を子育て支援にまわしてほしい。利用者が少ないのに両方を存続させて税金のムダ使いに思える。
教円幼稚園がなくなるのをどうにかできなかったのかと思う。とても素晴らしい園で、保育環境も充実していた。来年度は、入園児がいなかったようだが、その下は、何人か希望者がいたのに、残念ながら閉園。もう1人子どもがほしいと思う中、閉園の知らせを聞きあきらめました。認定こども園という仕組みがよく分かりませんが、岬町で残すことができなかったのかとても悔しい。淡輪幼稚園が存続するのなら、教円幼稚園のような素晴らしい園になってほしいと願う。
病児・病後保育施設を町内につくってほしい。できれば小児科も。岬町はのどかで良いところだが子育てには不便なことも多い。あとは経済的支援を充実させて欲しい。子どもの病気で急に休んだり、保育所のお迎え時間の問題で思うようにしっかりと働けず、収入も増えない。非課税世帯だけではなく全ての人がしんどい状況、幅広い支援を希望します。

・保育所、幼稚園の選択肢が少なすぎる。幼稚園の問題はどうなっているのか ・子どものカウントの方法がおかしい。年齢の間が有る兄弟を育てているが、小学校に上がると、第1子扱いになり、保育料が発生するのはおかしい。 ・カウントの方法が問題で、同じ人数の子育てをしても、経済的負担は年齢差がある家庭の方が大きい。 ・子どもに関する施設が、汚い、古い。
フルタイムで働く者ですが、保育所の利用には基準が優しく、多くの子どもが預けられている一方、保育所の先生方は大変そうですし、人手もたりていないように思います。多くの保護者が幼稚園より保育所（長時間預ける事が出来るため）を選ぶ事により、幼稚園の定員割れにつながっているのではないのでしょうか？！ 子どもを預けられる事ができる施設が保育所ではなく、子育て支援センターのようなところにするべきです。保育所を利用している子どもが多すぎ、感染症も流行しやすく、先生方の目も行き届いていない印象です。又、子どもが病気になった時など、現状は仕事を休まざるを得ず、インフルエンザやコロナなどの時でも、預ける事ができる施設が欲しいです。岬町は、子育て支援に力を入れるのであれば、それは保育所ではなく、別の違う施設にするべきです！！
お兄ちゃんたちの頃から、保育所を利用しておりますが、両親が働く中、本当に安心して預けることのできる所だと思います。子育てで子どもの相談にもものってくれ、私自身、気持ちが楽になったこともあります。地域の活動や交流は、地域柄、とても少ないのですが、イベントに参加した時は、皆さん良くしていただけます。地域に空き家が多く、子どもたちだけで歩かせるのが危なかったり、倒壊しそうな家もあるため不安です。
仕事と子育て、家の事の両立が大変な事を淡輪保育所の先生方はとても理解して下さっていて、本当にありがたいです。夫よりも実母よりもまず保育所に相談しています。
・年の差兄弟だが、保育料がかかることに不満がある。 ・保育所が古い ・遊び場がない。
いつも保育園でお世話になっています。ありがとうございます。まずは、いかなる理由があっても親子を温かく見守って下さい。初めて見学に行かせて頂いた時、対応が悪く嫌な思いをした経験があります。その後、兄弟で分別して保育園を利用するよう勧められました。その以前にも分別園での利用経験があり「かわいそうに…同じ園に今度こそ」と思っていた矢先の事でした。とても残念でした。同じ境遇の方のためにも改善して頂きたいです。

少子化に関するご意見

子どもの人数が少ないので、支援センターに行ってもあまり人がいなかったりと、さみしく思うこともあります。もっと子どもの集まる町になって活気づいてほしいなあとと思います。フルタイムで働いても幼稚園で過ごせる環境になればいいなと思います（延長や土曜預かり、長期休暇の預かりなど）。
小規模の保育施設が点在しているので、ある程度的人数で同年代のお友だちとたくさん関わり、幼児期に必要な経験をたくさんさせてもらえるといいなと思います。小学校の人数も少ないので…。
小学校を合併してクラス替えがある人数にしてほしいです。
子どもの数が少なく小学校でクラス替えがない事に不安を感じます。合併 e t c をして人数のある程度いる小学校を望みます。
岬町の子どもはどんどん減っているので、少ない保育や小学校での教育ではなく、1つにまとめて大人数になるようにして、税金の使い道を考えて、ムダなく子どもたちに支援をして欲しい。1ヶタのクラスで、小学校、保育所、幼稚園を運営している意味が分からない。1つにまとめて、バスで送迎をすればいい話である。新しい施設を1つ作って、魅力的なものにすればいい。そうすれば手厚い保育や教育が受けられて、町民も満足度が上がる。
子どもがどんどん少なくなってきたさびしいですが、町の様々な施策は、とても子どもを育てるための支援をたくさんやってくれていると思います。年寄りも、子どもも、それを支える働く世代もみんな大切にしてくれている町、岬町！をもっと世の中にアピールしてもいいのでは…と思うくらい、岬町がんばっていると思います。そのアピールで、岬に移住してくれる人が増えればもっと町が活性すると思うのですが…。私は、産まれ育ったこの岬町が大好きです…。

その他

昔と比べると支援等は充実していると感じます。しかし、内容が親目線じゃないとも感じます（ただ作れば良いと思っている）。担当職員が子育て世代の人を選ぶ、もしくはアンケートを取って欲しいと思います。やろうとしている事業は素晴らしいのに本当にその部分がもったいないと日々感じています。
明石市のような子育て支援をしないとどんどん子どもが減り、岬町に住みたいと思う若者がいなくなる。
支援センターや保健センターが古く、不衛生なのがずっと気になっています。もう少しキレイでないと子どもを連れて行きたいと思えないので改善していただきたいです。
・（特に多子世帯）医療費の負担を減らしてほしい。・幼稚園の延長保育サービス、専業主婦世帯でも月に上限を設けて（１～２回など）無料で利用させてほしい（他、兄弟の行事、病院、自分自身の通院などのため）。料金がかかるため、なるべく利用しないように頑張っています。
・子どもが遊べる施設がほしい。・将来子どもが大きくなったときに勉強できる図書館がほしい。・町内の子ども向けの施設をきれいにしてほしい。・せっかく自然がたくさんある町なのに、子育てにあまり活かされていないのが残念。自然を使った子ども向けイベントなども充実させてほしい。
現在４歳になった子どもは幼稚園に通い、自分の時間もできましたが、幼稚園に通うまでは育児ノイローゼのような状態に陥り、辛く感じる時間も多かったです。気軽に相談できる場や環境があればと思います。
色々な世代が集えるコミュニティ・センターの充実。また定期的なイベント（子ども向けも含む）開催。図書館の充実（遅い時間でも開いていたり、返却場所を増やすなど）。
・食育と言われている時代に、おやつが市販菓子だということにびっくりしました。昔の保育の良さと改善していく部分が必要かなと思います。・岬町は自然豊かで保育施設外にも、地域の方との交流や散歩など、自然に触れ合える場所がたくさんあるので保育に取り入れられるものを増やしていくことで、もっと子どもたちにとっていいと感じます。大事な乳幼児期にしか経験できないことがもつとあると思います。取り組んでいることがあるのなら発信もしてほしいです！！・子育て支援の一つで、夜のお弁当やテイクアウトできるお店があれば、本当に助かります。そのようなお店がほしいです。
特に子どもが小さいうちは、親は孤独になりがち。自分から支援センターなどに出向いて行ける人はまだ良いが出てこれない人もたくさんいると思う。あとは経済的な不安が常につきまとう。保育料も高いと感じているし、オムツなども値上げし、生活自体が圧迫されているが、親は自分が我慢しても子どもを優先する。子どものために親の何かをあきらめたり我慢している。この状態が続くことによるストレスも大きくなる。収入はなかなか増やすことも難しい。子どもがいる中で労働時間増やせない。出費を抑えるしかない。経済的な支援策の充実をお願いします。
①保育園に先生が少ないように感じる。②駅（みさき公園駅）のエレベーターが一つのみでとても不便。
１家庭に１通でよくないですか。資源の無駄です。３人分アンケートするこっちの身にもなってください。残りの２人分のアンケートは、この内容と同じです。よろしくお願いします。
問が多すぎる。アンケートに答える人はほとんどいないのでは？なぜ役所はニーズを求めて、それに応じるだけなのか？現場を見ないから、みんなが何に困り、何を求めているかが分からないのでは？自分で子育てしてみればよい。
町内に活気がないので、飲食店が増えたり、殺伐とした雰囲気のないまちづくりを希望する。また、保育園や幼稚園の環境を良くしないと入園させたいと思えない。
・学童保育の充実。職員の増員と淡輪小学校以外に通学している児童の保護者が情報を探しやすいようにしてほしい。・諸々の申請をネット上でできるようにしてほしい。・学習塾が増えるとうれしい。今は尾崎駅まで行るので大変。
保育所や幼稚園で預かりだけでなく、習い事等もできれば一石二鳥でうれしいと思う。

このアンケートを書く時間を取ることが大変なほど仕事を立てこんだり、時間に追われて生活することが多いので、スマホで入力できるよう、Q Rコード用紙などを送って頂けると嬉しいです。スマホだと、すきま時間にできるのでありがたいです。
不必要になった保育用品などのリサイクルなどあれば良いのではないかなと思う。
泉州地域小児科輪番表をもらったが、遠すぎる所がほとんどのため、もう少し近くの所があれば安心します。
図書館をつかってほしい。週末安心して遊べるところ、雨でも遊べるところをつかって下さい。新しくすてきなところ、お願いします！
みさき公園駅の東改札側に駐車場（コインパーキング）が多くあり、電車を利用するときにはそちらを利用しますが、ベビーカーの使用が難しいので毎回困っています（エレベーターが西改札側にしかなく、東から西へ行くのにもスロープ等がない）。あと、子育てで一番困っているのは経済面です。保育所の2子以降無償化は大変ありがたいですが、上の子と歳があいているので、小学生に上がってしまうと無償にならないのがあまり支援にならないと感じます。また、病児保育がなく、体調を崩すと1ヶ月のほとんど働けない（給料がない）という状況になることもあり、困っています。様々な問題があるとは思いますが、子育てのしやすい岬町になることを望んでいます。
いつもアップル館で楽しいイベント等ありがとうございます。職員さんも皆様あたたかくて、子どもも大好きな場所です。ただ、蔵書数が少ないので、教育のためにもう少し増やして頂けるとうれしく思います。
子連れで入れる飲食店、公園等が少ないと感じています。町外に出かけることが多くなるので、経済的な発展にも貢献できないなと感じます。また、小児科が少ないので、緊急時にとても困っています。町の発展のためにも、子育て環境の充実化に取り組んで頂きたいと思っています。
保健センターにいる方で数名すぐイラつかせてくる方がいます。行くのがすぐイヤでした。接し方がおかしいと思います。発達を疑って過度に「大丈夫ですよ、お母さん」としつこく言われ、何も言っていないのに不愉快。幼稚園に疑いがあるか確認すると安心する言葉を言ってくれました。数分見ただけでしつこく疑ってくるのは親を不安にさせるだけなのでは？ 相談しようなんて思えません。
子どもが通学する道路のガードレール等の整備をして欲しい。道が狭くスピードを出して走る車が多く、踏切を渡る子ども達が危ない。
保健センターでの健診の時に授乳について相談すると、分からないと言われ、裏で笑われていました。悩みを相談、解決していく所だと思っていたのでとても残念でした。また、早産の子は修正月齢で健診をしてほしいのと、産後ケアを利用できるクーポンなどが多くの地域であるので利用できるようにしてほしいです。町立保育所、学童は先生たちがとてもよく安心して仕事ができます。
・子育て支援センターで、親向けの講座や食についてのセミナーなどがもう少し充実してくれると嬉しい ・緑豊かで、自然に恵まれているので、農業体験や漁業体験など自然に触れるイベントやカリキュラムがもう少しあっていいのではないかな。 ・支援センター以外での屋内での遊び場があると嬉しい（雨の日など、少し広いスペースで過ごせる場）。 ・図書館をよく利用しますが、阪南市にあるような少し広い場が中にあるような図書館があるといいな、と思う。 ・子育て支援については、近隣の町・市よりも住民のことを考えて下さった政策も多く、とても有難いです。町に子どもが増えてくれることを願っています。これからもよろしくお願いいたします。
支援センターで、お昼ごはん（給食）を食べられるようにしてほしい。他の自治体によっては、小学生が放課後集まって遊べる大きな部屋や、図書室があったりと、職員の方がいるので安心して遊びに行かせられる場所がある。そういう場が欲しい。
子育てのあり方について議論されるよりも子どもの数が増えない限り、それに対しての職場の環境、一人ひとりの意欲の向上は見込まれないと思います。岬町の前に出ている方々が一丸となり、同じ方向を向いて進まれ、岬町に移住したい、「住みたい町」と思っただけのように。図書館など、子どもが楽しめる場所が増える事を祈っております。

給食をオーガニックにしてほしい。夏の暑い時期だけでもバスを出してほしい。防犯カメラを増やしてほしい。

このアンケートの主旨が理解できない。本当にいい環境作りを目指すのであればアンケート内容は大きく変わると思います。ただ岬町はいいところだと思っています。

子育て支援センターに何度か行きましたが、床がとても冷たく、冬場の利用はしんどいと感じました。みどりっこは開いている時間が長いのは有難いのですが、その反面、他の子どもと会うことなく、親子だけの空間となり、気分転換にならない。引っ越し前の支援センターは、平日毎日午前午後と分かれ、2時間の時間制限はあるが、支援員さんがたまに遊んでくれ、最後に手遊びをしてくれていたもので、少し残念に感じているが、人が少ない分、難しいとは思っている。1時間ほどいたが、自由に遊んで下さいとだけでしたので、イベントがない日は行っても仕方ないと感じた。同じ地区に住んでいるママさんと話しても、同様の事を言っていたので、誰かが来ている時は、たまにでいいので様子を見たり話をしに来てほしいと思う。育児に悩んでいて相談したくても、受付で話せなかったり、雑談の中で話せることもあるので。長時間開放されているのであれば、どこかでおやつを食べられるようになると嬉しい。一時保育を利用しましたが、4時間で一度もおむつ替えをされていなかったのが気になります。

1年程前に引っ越しをしてまいりましたが、病院が非常に少なく、大変困っております。また、子ども達が歩く道路（学校周辺等）歩道の広さが充分でなく、すごく不安です。ご高齢のドライバーも多いように見受けられますので、学校周辺の道路の拡張は優先的に取り組んで頂けると有難いです。

(2) 就学児童の調査

家族の構成や保護者の働いている状況などについて

問1 居住している地域の小学校区名

	回答数	割合(%)
1. 淡輪小学校区 (淡輪地区)	197	73.2
2. 淡輪小学校区 (孝子地区)	7	2.6
3. 深日小学校区	31	11.5
4. 多奈川小学校区	29	10.8
5. 自治区	1	0.4
無回答	4	1.5
合計	269	100.0

問2 調査票の回答者 (S A)

	回答数	割合(%)
1. 母親	229	85.1
2. 父親	33	12.3
3. その他	3	1.1
無回答	4	1.5
合計	269	100.0

問3 子どもの学年 (S A)

	回答数	割合(%)
1年生	47	17.5
2年生	35	13.0
3年生	39	14.5
4年生	46	17.1
5年生	34	12.6
6年生	55	20.4
無回答	13	4.8
合計	269	100.0

問4 きょうだいの人数 (S A)

	回答数	割合(%)
1人	37	13.8
2人	133	49.4
3人	72	26.8
4人以上	20	6.7
無回答	7	3.3
合計	269	100.0

問4 きょうだいが2人以上いる場合の末子の年齢（SA）

	回答数	割合 (%)
0 歳	8	3.6
1 歳	6	2.7
2 歳	12	5.3
3 歳	7	3.1
4 歳	21	9.3
5 歳	17	7.6
6 歳	23	10.2
7 歳	37	16.4
8 歳	19	8.4
9 歳	22	9.8
10 歳	11	4.9
11 歳以上	29	12.9
無回答	13	5.8
合計	225	100.0

問5 現在の家族の暮らし状況(SA)

	回答数	割合 (%)
1. とてもゆとりがある	2	0.7
2. ややゆとりがある	17	6.3
3. 普通	160	59.5
4. やや苦しい	63	23.4
5. とても苦しい	22	8.2
無回答	5	1.9
合計	269	100.0

問5-1 問5で「4. やや苦しい」「5. とても苦しい」を選ばれた方に聞いた、過去1年の間の経済的な問題(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 家族が必要とする食料を買えないことがあった	17	20.0
2. 家族が必要とする衣服を買えないことがあった	25	29.4
3. 公共料金（電気・ガス・水道等）や通信料（固定電話・携帯電話等）を払えないことがあった	21	24.7
4. 医療機関を受診できないことがあった	10	11.8
5. その他	27	31.8
無回答	16	18.8
合計	85	100.0

問6 一緒に住んでいる人(MA)

	回答数	割合 (%)
1. ひとり親世帯	42	15.6
2. 核家族	187	69.5
3. 三世帯世帯	23	8.6
4. その他	13	4.8
無回答	4	1.5
合計	269	

問7 家庭で子育てや教育を主に行っている人（SA）

	回答数	割合 (%)
1. 父母ともに	136	50.6
2. 主に母親	122	45.4
3. 主に父親	2	0.7
4. 主に祖父母	5	1.9
5. その他	0	0.0
無回答	4	1.5
合計	269	100.0

問8 子育てや教育について気軽に相談できる人の有無（SA）

	回答数	割合 (%)
1. いる／ある	243	90.3
2. いない／ない	26	9.7
無回答	0	0.0
合計	269	100.0

問8-1 「1. いる／ある」を選んだ人に聞いた気軽に相談できる人や場所（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 配偶者	187	77.0
2. ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族	184	75.7
3. 友人や知人	168	69.1
4. 近所の人	22	9.1
5. 小学校の先生	74	30.5
6. 学童保育の指導員	27	11.1
7. 児童館などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体	6	2.5
8. ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生	22	9.1
9. 民生委員・児童委員、主任児童委員	1	0.4
10. かかりつけの医師	17	7.0
11. 町役場の教育相談の窓口	1	0.4
12. 携帯電話やインターネットの交流サイト	3	1.2
13. その他	5	2.1
無回答	0	0.0
回答者数	243	

【その他】（主なもの）

●職場の人

問9 「母親」の働いている状況（SA）

	回答数	割合 (%)
1. フルタイムで働いている	97	36.1
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	6	2.2
3. パート・アルバイトなどで働いている	121	45.0
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	4	1.5
5. 以前は働いていたが、今は働いていない	31	11.5
6. これまで働いたことがない	4	1.5
無回答	6	2.2
合計	269	100.0

問10 「父親」の働いている状況（SA）

	回答数	割合 (%)
1. フルタイムで働いている	217	80.7
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）	1	0.4
3. パート・アルバイトなどで働いている	9	3.3
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）	0	0.0
5. 以前は働いていたが、今は働いていない	1	0.4
6. これまで働いたことがない	0	0.0
無回答	41	15.2
合計	269	100.0

学童保育の利用について

問11 平日（月～金）の学童保育の利用の有無（SA）

	回答数	割合
1. 利用している	87	32.3
2. 利用していない	182	67.7
無回答	0	0.0
合計	269	100.0

問12（1） 「1. 利用している」を選んだ人に聞いた、現在の1週あたりの利用日数（SA）

	回答数	割合 (%)
1日	5	5.7
2日	8	9.2
3日	8	9.2
4日	13	14.9
5日	43	49.4
6日以上	6	6.9
無回答	4	4.6
合計	87	100.0

問12（１） 「１．利用している」を選んだ人に聞いた、現在の１日あたりの利用時間（SA）

	回答数	割合 (%)
３時間未満	32	36.8
３時間以上～４時間未満	18	20.7
４時間以上～５時間未満	10	11.5
５時間以上～６時間未満	0	0.0
６時間以上～７時間未満	0	0.0
７時間以上～８時間未満	0	0.0
８時間以上～９時間未満	0	0.0
９時間以上～１０時間未満	0	0.0
１０時間以上～１１時間未満	0	0.0
１１時間以上～１２時間未満	0	0.0
１２時間以上～１３時間未満	0	0.0
１３時間以上	0	0.0
無回答	27	31.0
合計	87	100.0

問12（１） 「１．利用している」を選んだ人に聞いた、何時まで利用しているか（SA）

	回答数	割合 (%)
１５時より前	0	0.0
１５時～１６時	1	1.1
１６時～１７時	20	23.0
１７時～１８時	34	39.1
１８時～１９時	19	21.8
１９時～２０時	8	9.2
２０時～２１時	0	0.0
２１時～２２時	0	0.0
２２時以降	0	0.0
無回答	5	5.7
合計	87	100.0

問12（２） 「１．利用している」を選んだ人に聞いた、希望としての１週あたりの利用日数（SA）

	回答数	割合 (%)
１日	4	4.6
２日	3	3.4
３日	7	8.0
４日	9	10.3
５日	37	42.5
６日以上	5	5.7
無回答	22	25.3
合計	87	100.0

問12（２） 「１．利用している」を選んだ人に聞いた、希望としての１日あたりの利用時間（SA）

	回答数	割合（％）
３時間未満	21	24.1
３時間以上～４時間未満	14	16.1
４時間以上～５時間未満	9	10.3
５時間以上～６時間未満	2	2.3
６時間以上～７時間未満	0	0.0
７時間以上～８時間未満	0	0.0
８時間以上～９時間未満	0	0.0
９時間以上～１０時間未満	0	0.0
１０時間以上～１１時間未満	0	0.0
１１時間以上～１２時間未満	0	0.0
１２時間以上～１３時間未満	0	0.0
１３時間以上	0	0.0
無回答	41	47.1
合計	87	100.0

問12（２） 「１．利用している」を選んだ人に聞いた、希望として何時まで利用したいか（SA）

	回答数	割合（％）
１５時より前	0	0.0
１５時～１６時	1	1.1
１６時～１７時	11	12.6
１７時～１８時	24	27.6
１８時～１９時	17	19.5
１９時～２０時	10	11.5
２０時～２１時	1	1.1
２１時～２２時	0	0.0
２２時以降	0	0.0
無回答	23	26.4
合計	87	100.0

問12－１（１） 問11で「１．利用している」を選んだ人に聞いた、土曜日の利用希望（SA）

	回答数	割合（％）
１．利用する必要はない	58	66.7
２．ほぼ毎週利用したい	14	16.1
３．月に１～２回は利用したい	12	13.8
無回答	3	3.4
合計	87	100.0

問12－１（２） 問11で「１．利用している」を選んだ人に聞いた、日曜日・祝日の利用希望（SA）

	回答数	割合（％）
１．利用する必要はない	64	73.6
２．ほぼ毎週利用したい	4	4.6
３．月に１～２回は利用したい	17	19.5
無回答	2	2.3
合計	87	100.0

問12-2 問11で「1. 利用している」を選んだ人に聞いた、現在通っている学童保育にどのようなことを希望するか（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 朝の利用時間を延長する	15	17.2
2. 夕方利用時間を延長する	7	8.0
3. 施設や設備を改善する	31	35.6
4. 指導内容を工夫する	30	34.5
5. その他	11	12.6
6. 特になし	34	39.1
無回答	1	1.1
回答者数	87	

【その他】（主なもの）

●就労の有無にかかわらず受け入れてほしい

問12-3（1） 問12-2で「1. 朝の利用時間を延長する」を選んだ人に聞いた、平日（学校登校前）では何時からの利用を希望するか（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 6:00～	0	0.0
2. 6:30～	0	0.0
3. 7:00～	6	40.0
4. 7:30～	2	13.3
5. 利用する必要はない	6	40.0
6. その他	0	0.0
無回答	1	6.7
回答者数	15	

問12-3（2） 問12-2で「1. 朝の利用時間を延長する」を選んだ人に聞いた、土曜日・長期休暇では何時からの利用を希望するか（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 6:00～	0	0.0
2. 6:30～	0	0.0
3. 7:00～	6	40.0
4. 7:30～	6	40.0
5. 利用する必要はない	0	0.0
6. その他	0	0.0
無回答	3	20.0
回答者数	15	

問12-4 (1) 問12-2で「2. 夕方の利用時間を延長する」を選んだ人に聞いた、平日（学校終了後）では何時からの利用を希望するか（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 19:30まで	2	28.6
2. 20:00まで	4	57.1
3. 20:30まで	0	0.0
4. 21:00まで	0	0.0
5. その他	0	0.0
無回答	1	14.3
回答者数	7	

問12-4 (1) 問12-2で「2. 夕方の利用時間を延長する」を選んだ人に聞いた、土曜日・長期休暇では何時からの利用を希望するか（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 19:30まで	2	28.6
2. 20:00まで	2	28.6
3. 20:30まで	0	0.0
4. 21:00まで	0	0.0
5. 利用する必要はない	0	0.0
無回答	3	42.9
回答者数	7	

問13 問11で「2. 利用していない」を選んだ人に聞いた、学童保育を利用しない理由（SA）

	回答数	割合 (%)
1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない	76	41.8
2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている	15	8.2
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0
4. 父母とも働いていて利用したいが、学童保育に空きがない	0	0.0
5. 父母とも働いていて利用したいが、朝の時間帯の条件が合わない	0	0.0
6. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない	0	0.0
7. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため経済的な理由で利用できない	9	4.9
8. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしており、利用する必要がない	13	7.1
9. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから	39	21.4
10. 学童保育の施設や設備に不安がある	0	0.0
11. 学童保育の指導内容に不安がある	7	3.8
12. 放課後等デイサービスを利用しているから	5	2.7
13. その他	14	7.7
無回答	4	2.2
合計	182	100.0

【その他】（主なもの）

●子どもが利用したがない

不定期な一時預かりについて

問14 私用、通院、不定期な仕事などを理由に、子どもを家族以外の誰かに一時的預けたことの有無（MA）

	回答数	割合 (%)
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	170	63.2
2. 夜間看護事業：トワイライトステイ（仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	1	0.4
3. 家事育児代行サービスを利用した	2	0.7
4. その他	9	3.3
5. 預けるようなことはなかった	90	33.5
無回答	3	1.1
回答者数	269	

【その他】（主なもの）

●近所の人 ●子どものみで留守番

問15 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気など保護者の用事で短期入所生活援助事業場合など利用希望(SA)

	回答数	割合 (%)
1. 利用したい	43	16.0
2. 利用する必要はない	223	82.9
無回答	3	1.1
合計	269	100.0

問15 短期入所生活援助事業場合などを利用する用事(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 冠婚葬祭	16	37.2
2. 保護者や家族の育児疲れ・不安	9	20.9
3. 保護者や家族の病気	31	72.1
4. その他	3	7.0
無回答	2	4.7
合計	43	

仕事と子育ての両立について

問16（１） 母親の１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間（SA）

	回答数	割合（％）
１時間未満	9	3.3
１時間以上～２時間未満	18	6.7
２時間以上～３時間未満	24	8.9
３時間以上～４時間未満	37	13.8
４時間以上～５時間未満	37	13.8
５時間以上～６時間未満	26	9.7
６時間以上～７時間未満	18	6.7
７時間以上～８時間未満	7	2.6
８時間以上～９時間未満	8	3.0
９時間以上～１０時間未満	0	0.0
１０時間以上～１１時間未満	2	0.7
１１時間以上～１２時間未満	5	1.9
１２時間以上	40	14.9
無回答	38	14.1
合計	269	100.0

問16（１） 母親の１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間は十分と思うか（SA）

	回答数	割合（％）
１．十分だと思う	80	29.7
２．まあまあ十分だと思う	87	32.3
３．あまり十分だと思わない	38	14.1
４．不十分だと思う	22	8.2
５．わからない	14	5.2
無回答	28	10.4
合計	269	100.0

問16（２） 父親の１日あたりの子どもと一緒に過ごす時間（SA）

	回答数	割合（％）
１時間未満	66	24.5
１時間以上～２時間未満	41	15.2
２時間以上～３時間未満	29	10.8
３時間以上～４時間未満	18	6.7
４時間以上～５時間未満	5	1.9
５時間以上～６時間未満	7	2.6
６時間以上～７時間未満	6	2.2
７時間以上～８時間未満	4	1.5
８時間以上～９時間未満	8	3.0
９時間以上～１０時間未満	1	0.4
１０時間以上～１１時間未満	4	1.5
１１時間以上～１２時間未満	8	3.0
１２時間以上	8	3.0
無回答	64	23.8
合計	269	100.0

問16（2） 父親の1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間は十分と思うか（SA）

	回答数	割合(%)
1. 十分だと思う	34	12.6
2. まあまあ十分だと思う	58	21.6
3. あまり十分だと思わない	45	16.7
4. 不十分だと思う	57	21.2
5. わからない	17	6.3
無回答	58	21.6
合計	269	100.0

問17（1） 母親の1日あたりの家事時間（SA）

	回答数	割合(%)
1 時間未満	34	12.6
1 時間以上～2 時間未満	56	20.8
2 時間以上～3 時間未満	55	20.4
3 時間以上～4 時間未満	45	16.7
4 時間以上～5 時間未満	19	7.1
5 時間以上～6 時間未満	10	3.7
6 時間以上～7 時間未満	5	1.9
7 時間以上～8 時間未満	2	0.7
8 時間以上～9 時間未満	6	2.2
9 時間以上～10 時間未満	1	0.4
10 時間以上～11 時間未満	1	0.4
11 時間以上～12 時間未満	0	0.0
12 時間以上	8	3.0
無回答	27	10.0
合計	269	100.0

問17（2） 父親の1日あたりの家事時間（SA）

	回答数	割合(%)
1 時間未満	185	68.8
1 時間以上～2 時間未満	12	4.5
2 時間以上～3 時間未満	7	2.6
3 時間以上～4 時間未満	4	1.5
4 時間以上～5 時間未満	1	0.4
5 時間以上～6 時間未満	0	0.0
6 時間以上～7 時間未満	0	0.0
7 時間以上～8 時間未満	1	0.4
8 時間以上～9 時間未満	1	0.4
9 時間以上～10 時間未満	0	0.0
10 時間以上～11 時間未満	2	0.7
11 時間以上～12 時間未満	0	0.0
12 時間以上	1	0.4
無回答	55	20.4
合計	269	100.0

問18 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うこと（MA）

	回答数	割合 (%)
1. 残業や出張が入ること	77	28.6
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと	141	52.4
3. 配偶者の協力が得られないこと	56	20.8
4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと	11	4.1
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと（子どもの看護休暇、短時間勤務など）	42	15.6
6. 職場の理解や協力が得られないこと	27	10.0
7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと	23	8.6
8. 子どもを預かってくれる学童保育などがみつからないこと	9	3.3
9. 子どもと接する時間が少ないこと	109	40.5
10. その他	36	13.4
無回答	18	6.7
回答者数	269	

【その他】（主なもの）

- 子どもが病気の時に預けるところがない
- 習い事の送迎
- 子どもだけで留守番させることがある

町役場などへの要望について

問19 岬町における子育て環境や子育て支援への満足度(SA)

	回答数	割合 (%)
1 満足度が低い	36	13.4
2	50	18.6
3	121	45.0
4	37	13.8
5 満足度が高い	11	4.1
無回答	14	5.2
合計	269	100.0

問20 町役場に要望する、充実してほしい子育て支援サービス(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 子どもたちが安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する	169	62.8
2. 子どもたちが安心して集まれる児童館などの屋内の施設を整備する	155	57.6
3. 子どもたちが土・日に利用できる施設（児童館など）を整備する	130	48.3
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む	54	20.1
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する	46	17.1
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する	47	17.5
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る	24	8.9
8. 子育てサークル活動ができる場の提供と支援を充実する	19	7.1
9. 保育所や学童保育など子どもを預ける施設を増やす	30	11.2
10. 学童保育における早朝、夕方の開所延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する	47	17.5
11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO団体などによる子育て支援サービスに対する支援を行う	23	8.6
12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する	170	63.2
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する	75	27.9
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる	16	5.9
15. 子育て世帯への経済的援助の拡充	159	59.1
16. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む	20	7.4
17. その他	32	11.9
18. 特になし	6	2.2
無回答	10	3.7
回答者数	269	

【その他】(主なもの)

- 教育にもっと力を入れてほしい
- 道が危なく、子どもの外出が心配
- 就労を問わない預かり保育
- 図書館がほしい
- 病児保育の設置

子どもの生活習慣について

問21 (1) 朝ごはんを食べるか(SA)

	回答数	割合(%)
1. 毎日食べる	233	86.6
2. 食べる日のほうが多い	15	5.6
3. 食べない日のほうが多い	8	3.0
4. ほとんど食べない	2	0.7
無回答	11	4.1
合計	269	100.0

問21 (2) 1日1回は家族と一緒に食事をするか(SA)

	回答数	割合(%)
1. する	251	93.3
2. しない	6	2.2
無回答	12	4.5
合計	269	100.0

問21 (3) 平日のテレビ・ビデオ(ゲーム含む) 1日あたりの平均視聴時間(SA)

	回答数	割合(%)
1. まったくない	3	1.1
2. 30分以内	11	4.1
3. 1時間以内	26	9.7
4. 1時間30分以内	28	10.4
5. 2時間以内	71	26.4
6. 2時間以上	120	44.6
無回答	10	3.7
合計	269	100.0

問21 (4) 就寝時刻は何時ごろか(SA)

	回答数	割合(%)
1. 20時半より前	6	2.2
2. 20時半～21時	29	10.8
3. 21時～21時半	76	28.3
4. 21時半～22時	67	24.9
5. 22時～23時	64	23.8
6. 23時以降	17	6.3
無回答	10	3.7
合計	269	100.0

地域での自然体験などへの参加などについて

問22 住んでいる地域は、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思うか(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 体験をしやすいと思う	97	36.1
2. 体験をしやすいとは思わない	58	21.6
3. どちらでもない	60	22.3
4. わからない	45	16.7
無回答	9	3.3
回答者数	269	100.0

問23 参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれか (MA)

	回答数	割合 (%)
1. スポーツ活動	109	40.5
2. 文化芸術活動	24	8.9
3. ボランティア活動	22	8.2
4. 体験学習活動 (ものづくり体験など)	60	22.3
5. 野外活動 (キャンプなど)	30	11.2
6. 社会福祉活動 (高齢者訪問など)	8	3.0
7. 国際交流活動 (ホームステイなど)	7	2.6
8. 青少年団体活動 (こども会活動など)	42	15.6
9. 環境分野での社会貢献活動 (リサイクル活動など)	11	4.1
10. 環境教育活動 (自然観察など)	35	13.0
11. 地域の活動 (地域のお祭りや運動会など)	152	56.5
12. その他	0	0.0
13. 参加したことがない	55	20.4
無回答	11	4.1
回答者数	269	

問23-1 問23で「13. 参加したことがない」を選んだ人に聞いた、地域の活動に参加しない理由 (MA)

	回答数	割合 (%)
1. 活動に関する情報がなく参加しにくい	19	34.5
2. 知り合いなどがおらず参加しにくい	14	25.5
3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある	9	16.4
4. 参加の時間帯が合わない	17	30.9
5. 費用がかかる	14	25.5
6. 活動の内容に興味や関心がない	15	27.3
7. その他	6	10.9
無回答	0	0.0
回答者数	55	

【その他】(主なもの)

- 習い事があるので時間が合わない

問24 今後参加させたい、地域における自然体験、社会参加、文化活動は何か(M A)

	回答数	割合 (%)
1. スポーツ活動	125	46.5
2. 文化芸術活動	43	16.0
3. ボランティア活動	38	14.1
4. 体験学習活動（ものづくり体験など）	97	36.1
5. 野外活動（キャンプなど）	79	29.4
6. 社会福祉活動（高齢者訪問など）	13	4.8
7. 国際交流活動（ホームステイなど）	47	17.5
8. 青少年団体活動（こども会活動など）	26	9.7
9. 環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など）	28	10.4
10. 環境教育活動（自然観察など）	59	21.9
11. 地域の活動（地域のお祭りや運動会など）	114	42.4
12. その他	8	3.0
無回答	30	11.2
回答者数	269	

子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

問25 地域における子どもの遊び場の満足度(SA)

	回答数	割合(%)
1. 満足している	16	5.9
2. 満足していない	137	50.9
3. どちらとも思わない	81	30.1
4. わからない	23	8.6
無回答	12	4.5
合計	269	100.0

問26 地域の子どもの遊び場について日ごろ感じること(MA)

	回答数	割合(%)
1. 近くに遊び場がない	117	43.5
2. 雨の日に遊べる場所がない	194	72.1
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない	77	28.6
4. 遊具などの種類が充実していない	117	43.5
5. 不衛生である	34	12.6
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする	102	37.9
7. 遊具などの設備が古くて危険である	91	33.8
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれ合う場が少ない	31	11.5
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない	34	12.6
10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない	54	20.1
11. 遊び場周辺の道路が危険である	58	21.6
12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない	45	16.7
13. その他	11	4.1
14. 特に感じることはない	21	7.8
無回答	11	4.1
回答者数	269	

【その他】(主なもの)

- 道が危なく、子どもが安心して歩けない

子育てに対する意識について

問27 近所で日常的に子どもの話や世間話をする人の有無（S A）

	回答数	割合
1. いる	168	62.5
2. いない	76	28.3
無回答	25	9.3
合計	269	100.0

問28 子育てを楽しんでいると感じることが多いと思うか(SA)

	回答数	割合 (%)
1. 楽しいと感じることの方が多い	154	57.2
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	68	25.3
3. つらいと感じることの方が多い	11	4.1
4. わからない	9	3.3
5. その他	2	0.7
無回答	25	9.3
合計	269	100.0

問28—1 問28で「1.楽しいと感じることの方が多い」を選んだ人に聞いた、子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じるか(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 学童保育の充実	26	16.9
2. 子育て支援のネットワークづくり	9	5.8
3. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童館など）	43	27.9
4. 子どもが気軽に立ち寄れる居場所づくり（子ども食堂など）	38	24.7
5. 保護者が土・日などの休日に地域で集える場所の整備	12	7.8
6. 子どもの教育環境	58	37.7
7. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	37	24.0
8. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	56	36.4
9. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	52	33.8
10. 援護を要する子どもに対する支援	13	8.4
11. その他	11	7.1
無回答	2	1.3
回答者数	154	

【その他】（主なもの）

- 子どもとの時間があればいい

問28—2 問28で「2.楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多い」を選んだ人に聞いた、子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何か(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 学童保育の充実	11	13.9
2. 子育て支援のネットワークづくり	2	2.5
3. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童館など）	16	20.3
4. 子どもが気軽に立ち寄れる居場所づくり（子ども食堂など）	30	38.0
5. 保護者が土・日などの休日に地域で集える場所の整備	9	11.4
6. 子どもの教育環境	23	29.1
7. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	16	20.3
8. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	28	35.4
9. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	10	12.7
10. 援護を要する子どもに対する支援	13	16.5
11. その他	7	8.9
無回答	7	8.9
回答者数	79	

問29（1）子どもに関して子育てに際して、日常の悩みと気になること(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 病気や発育発達に関すること	50	18.6
2. 食事や栄養に関すること	41	15.2
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	33	12.3
4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと	59	21.9
5. 子どもの教育に関すること	96	35.7
6. 子どもの友だちづきあいに関すること	83	30.9
7. 子どものインターネットやスマホ利用に関すること	125	46.5
8. 子どもの不登校など	19	7.1
9. 特にない	39	14.5
10. その他	7	2.6
無回答	28	10.4
回答者数	269	

【その他】（主なもの）

●今後の経済的なこと

問29（2）自身に関して子育てに際して、日常の悩みと気になること(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと	30	11.2
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと	27	10.0
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと	11	4.1
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見目が気になること	11	4.1
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	11	4.1
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	68	25.3
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	23	8.6
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	48	17.8
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと	39	14.5
10. 子育てにかかる出費がかさむこと	121	45.0
11. 住居がせまいこと	8	3.0
12. 特にない	50	18.6
13. その他	9	3.3
無回答	31	11.5
回答者数	269	

【その他】(主なもの)

●教育費が今後さらにかかること

●就労していると子育てをする時間が十分にとれない

問30 自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じるか(SA)

	回答数	割合
1. 感じる	164	61.0
2. 感じない	78	29.0
無回答	27	10.0
合計	269	100.0

問30 地域の人に支えられていると感じるかで「1.感じる」を選んだ人に聞いた、特に誰から支えられていると感じるか(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 近所の人	54	32.9
2. 同じ世代の子どもを持つ保護者	96	58.5
3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	40	24.4
4. 地域活動を行っているNPO団体などの人	12	7.3
5. 幼稚園、保育所、子育て支援センターなどの職員	9	5.5
6. 町役場の職員	11	6.7
7. その他	0	0.0
無回答	12	7.3
回答者数	164	

【その他】(主なもの)

●学校の先生

●学童の先生

●登下校の見守り

問30 地域の人に支えられていると感じるかで「2. 感じない」を選んだ人に聞いた、特に誰から支えてほしいと感じるか(MA)

	回答数	割合 (%)
1. 近所の人	4	5.1
2. 同じ世代の子どもを持つ保護者	7	9.0
3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	6	7.7
4. 地域活動を行っているNPO団体などの人	3	3.8
5. 幼稚園、保育所、子育て支援センターなどの職員	16	20.5
6. 町役場の職員	12	15.4
7. その他	0	0.0
無回答	37	47.4
回答者数	78	

【その他】(主なもの)

●祖父母

お子さんが3人以上いる、もしくは双子や三つ子のお子さんがいる方について

問31 支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのにもっとも有効だと思うか(SA)

	回答数	割合 (%)
1. 塾など習い事への経済的支援	39	16.8
2. 学童保育の利用料への支援	7	3.0
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援	37	15.9
4. 住宅費への支援(家賃補助や住宅ローンの負担軽減など)	16	6.9
5. 自然体験などの活動費(学校行事を除く)への支援	3	1.3
6. 同じ境遇にある母親や父親との交流	0	0.0
7. 双子や三つ子の育児経験者による相談支援	0	0.0
8. その他	4	1.7
無回答	126	54.3
合計	232	100.0

問31-1 支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに2番目に有効だと思うか(SA)

	回答数	割合 (%)
1. 塾など習い事への経済的支援	28	12.1
2. 学童保育の利用料への支援	11	4.7
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援	29	12.5
4. 住宅費への支援(家賃補助や住宅ローンの負担軽減など)	33	14.2
5. 自然体験などの活動費(学校行事を除く)への支援	4	1.7
6. 同じ境遇にある母親や父親との交流	0	0.0
7. 双子や三つ子の育児経験者による相談支援	0	0.0
8. その他	3	1.3
無回答	124	53.4
合計	232	100.0

自由回答

経済的支援に関するご意見

子どもが3人いるが年齢差があり、第3子が第1子にカウントされるので納得できない。
給食費を無料にしてほしい。
支援は必要だと思うが、税金が高すぎて、岬町に住んでいる必要はないのでは？と思う。祖父母が生きている間は、子どもの面倒をみてもらっているのだから、岬町に住むのだからと思うが、その後の住む所は、こだわる必要がないと考え、祖父母が支援利用をどう考えているかで、父母は動くので、私の支援に対する意見はない。
経済的支援について、最優先して施策をご検討下さい。
現在、高校生・中学生・小学生・保育所児の4人の子どもを育てています。それぞれにかかる教育費は覚悟の上の出産ですが、多子家庭への支援というのを実感したことがなく、大変だなという思いが一番です。両親ともに働いていて収入は充分あると見なされ、高校などの学費は免除になりませんでした。我が家より少しだけ収入が少なく？高校生の子どもさん1人のご家庭で免除申請が通っていました。我が家は残り3人の学費等も全て支払わないといけないのに、支援とは？と疑問に感じました。この高校の話は今回の支援の内容と関係ないと思いますが、このような思いが少しでも救われるような支援があると嬉しいです。
経済的支援の拡充をお願いします。
医療費の負担を少なくしてほしいです。3人子どもがいて感染症も家庭内でうつし合い、通院にかかる時間や費用がとても大変に感じます。食費も子どもそれぞれ食べる量が増える中で、物価の高騰で果物や野菜も高いままなのが苦しいです。
共働きをしていますが、満足できる程のお金がなく、習い事などをさせてあげられないし、病院代も地味にかかるので、無料にしてほしいです。経済的支援を強く願います。3人もいると本当にお金がかかるので、一番下の子は0歳から保育所に入り、とてもさみしい思いをさせてしまっています。3歳までは一緒に過ごしたかったです。
学校関連の指定用品への出費を減らして欲しい。制服の必要性が全くもって分からない。気候に合わせて調節しづらい。制服用のインナーやカーディガン等が別途必要になる。同じもの着ても帰属意識が生まれたり、連帯感が生まれることは無いと思うし、貧富の差がと聞けけれど、同じもの着てもそれは見えてくると思う。体操服も、せめて下は紺のハーフパンツとか指定店でなく、ネットで探せるものにして欲しい。給食費負担してもらうよりも、その辺りを変えてもらえた方が余程有難い。学校の欠席連絡Webからにして欲しい。導入されている地域の人に聞くとところによると「すごく楽！」とのこと。ただし「お休みのハードルは下がる」そうですが。
給食の無償化をして頂けると、とても助かります。
経済的支援の拡充をお願いします。
多胎児支援をしてほしい。
給食費の完全無償化。
小学生2人のシングルマザーです。現在、2人を学童保育に預け、仕事をしていますが、保育料の負担が大きいです。ひとり親家庭の保育料の補助など、対策を考えて頂きたいです。同じ、シングルマザーの方々からも、同様の意見が多いです。
3人目を5年ぶりに出産し、保育所に預けることになったとき、上の子2人が小学生となってしまったために、1人目として保育料が高くてびっくりしました。年をあけて3人目を産む人もたくさんいると思うので上の子が小学校に上がった後も3人目としての保育料にしてほしかったです。今は1人目から半額となっていますが和歌山市や堺市のように保育料を考えてくれるとうれしいです。

オムツや服代、食事が少しでも援助してくれるとありがたいと思います。保育料が3人目の場合、どうしても上の子と年齢があいてしまうことがよくあると思うので、小学生に上の子がなったとしても保育料を3人目の扱いにしてくれるととてもうれしいです。
通学定期の補助などあればありがたいなと思う（全額負担は無理だと思いますので）。
色々な支援して下さっていますが、給食費が途中から半額→無償化になった時すごく助かりました。4月から給食費が始まりますが、支援していただくと本当に助かります。
孝子地区で、子育てをする際に子どもが岬町内を自転車などでも行き来しにくい環境となっております。また通学費がかかりますが、3人分となると経済負担も大きいです。登下校の際、安全面に関しても、空き家の横を通ったり、崩れそうな空き家の横を通るなど、不安があります。仕方がないのかなと思いますが、同じ岬町内で通学費がかかっていない児童がいる、またスクールバスが利用できるなど不平等を感じております。通学路の安全も配慮して頂きたいと思います。
経済的支援が充実していれば、もっとゆとりをもって子育てができると思います。

学童保育に関するご意見

学童保育を保育園と一緒に7：00から利用できるようにしてほしい。保育園の時より、学校に入ってからの方が時間が制限され、働きにくい環境で困っている。夏休みだけとかでも助かる。1人で家にいるのが難しい低学年だけとか。工夫して拡大してほしい。
先生の学童の質は本当に考え直して見ていただきたいです。現在の状況だと誰でもいいからとりあえず見てくれる年輩の方がいる…だけという感じです。子どもたちの前で先生同士が言い合っている姿もあり、がっかりしています。数年前まではこんなことなかったのに…。頭ごなしに、汚い言葉で子どもを怒っている姿も度々見かけます。あと淡輪小の水曜日の野球の送り迎えをされている保護者の方のマナーがすごく悪く、困っている方がたくさんいます。いつまでも親同士がしゃべっていて他の方が車を止められず困っている姿をよく見かけます。本当にどうにかして頂きたいです。子どもが走り回っていても親は見えてなく、話していて危険。お迎えに来たら、いつまでも話していないで他の人に駐車スペースを譲ってほしいです。困っている方がいる姿を横目で見ていて何とも思わないのでしょうか…驚きます…。小学校に夕方学童のお迎えに行くと、冬なんかは真っ暗で子どもたちが歩くのにも危険なので、電気をつけてほしい（駐車場周辺）。防犯カメラもつけてほしいです。あと、朝子どもたちが登校している時間帯にものすごいスピードで門の中にまで平気で入って行く車やバイク（バイクは先生だと思います）があるので、門を車が入れないように閉める等も徹底してほしいです。事故が起きていない方が不思議です。学校の先生方が少し保護者にビビリすぎていて悪いことは悪いことと伝えられないことも気になります。子どもたちはすごくよく見えています。こういうアンケートがあると色々お伝えできるので助かります。
学童保育の利用料を月額になっていますが、利用日数によって、半額になるなど、利用料の見直しをしていただくと、より利用しやすくなると思います。
・学童について、少し頼りないと感じます。良くはしてくれていますが、子どもが行きたくないとのことで、あまり利用できていません。そのため仕事の時間を変更したりして対応しています。・雨の日に遊べる場所がないです。・通学路の道が狭くて心配です。たまにスピードを出してる車を見かけるので、そういう車が減るように何か対策してもらえたら助かります。・多奈川小学校では放課後に勉強を教えてくれる時間があると聞きました。なぜ淡輪ではやらないのですか？漢検や、数検、英検も学校で受けていますよね？同じ岬町でなぜこんなにも違うのでしょうか？人数の問題もあるかと思いますが、淡輪でも取り入れてほしいです。
学童保育に悪い子が多すぎて利用できない。しんどすぎてやめた。
学童の料金をもっと安くしてほしい。高いので預けたくても、預けられない。

・学童保育で子どもへの接し方や方針について疑問に思うことが多々あります。子どもからの不満の声もあります。 ・学校のトイレが古くにおいも酷く、不衛生だと感じます。子どもが「トイレが汚いし、臭いから行けない」と我慢している事もあるので、早急に整えて欲しいです。
学童で被害者に謝るケースが多く、加害者には何も伝えず終わるやり方がおかしい。何があったのかをきちんと伝えなければ、また同じことの繰り返し。状況も変わらないのでやめました。本当に行きたい子が行けない。仕事をしている時でも不安になりながら仕事をしていました。今は大きくなったから思わないけど、周りから学童の話はたくさん聞くので、改善されていないんだと。
学童利用も検討していたが、学童の保育環境が心配である。人数が多すぎて一人ひとりの子どものことを考えて保育していると思えない。学校とも連携できていないのか、ただ預かっている場、という印象です。
我が家は学童保育を利用していないが、土・日の学童保育の様子をグラウンド活動の中で見てみると、学童保育の先生方への児童の態度が見ていられない程に辛く感じることもある。教師ではないので、教育・指導を行う権限が無いということもあるかもしれないが、児童を育み、教え、導く地域の大人としての大変な関わりを担って下さっていると思うので、学校での先生方からの言葉がけ等（既にされていると思うが）何らかの対策を行って頂きたい。そうでなければ、学童保育の担い手が居なくなったり、好ましくない言動を学んでしまう場に学童保育の場がなくなったりと、とても残念な事態になりかねない。
学童の利用時間、拡大や施設への投資、教室があまりキレイな感じではない事。学力向上に向けた取り組み。平日は仕事をしており、習い事に行けないので、学童や子どもを預ける事ができる環境で、ピアノや英会話等、サービスがあれば良いと思う（ただ、遊ぶだけではなく）。台風や病気の時には利用できず、感染症が流行すると、閉鎖になるが、どんな時でも、預ける事ができる施設が欲しい。平日、仕事を休まなくても良い環境にして欲しい。
学童保育の指導員の方が、職務を全うされている方とそうでない方にムラがあるように感じています。教育委員会の方へ相談させて頂こうと思う節もありました。母が仕事をする上で、学童保育は欠かせない機関であると考えており、必要不可欠です。だからと言って子どもを預ける機関に、問題があると感じた場合、甘んじる訳にはいかないと、思い筆を執らせて頂きました。どんな子どもを持つ親でも安心して預けられる学童保育を望みます。どうぞ宜しくお願い致します。

遊び場に関するご意見

広い土地が余っている所とかを整備して広場を作ったり、バスケットゴールやテニス、バレーなどのコートを作ったり、子どもが外で遊べる環境も作ってほしいです。最近ゲーム等で自宅でしか遊ばない子どももいるし。公園もなく、外で遊ぶ子も少ない。夏は熱中症問題があるので空き家等をリフォームして子どもが室内でも安心して集まって遊べる環境もあればいいかなと思います。塾等の習い事も近くにないので、何をするにも送迎がいるのも親が負担です。
深日地区においての公園が少なく、そしてあったとしても整備されないように感じています。子どもたちが外で遊べるよう、対策して頂けると幸いです。よろしくお願いいたします。
公園の拡充。
新興住宅地などは公園などあるが、私の家の辺には何もないので学校（小学校）、幼稚園など開放して欲しいです。学校は土日、野球の練習を全面でして自由には遊べないと帰って来る事が多く、外で走りまわる事が出来ません。バスケットボールをしたいと言ってるのでゴールの位置を変更してほしいです。
小さい子どもの遊び場は親と一緒にいける場所（公園など…）があるが、ある程度の年齢の子ども達（小学校高学年・中学生）などが遊びに行く場所がない。大型スーパーやボーリング・カラオケなどできる場所があると、子どもたちも町内で遊べるし、他の市などからも遊びに来たりできて、町内も賑わうのではないのでしょうか…。
大きい公園等近場にほしい。

・岬町にはまだまだ広い土地がいっぱいあると思うので、公園や休日子ども連れでお出かけできるスポットをつくってほしいです。・大阪府がやっている子ども食費支援事業を岬町内でもしてもらえると助かります。
岬町は自然豊かでとてもいい所です。しかし、我が子と話をしていると、放課後の遊ぶ所がないのは話によく出てきます。特に私のいる深日地区は、多奈川のいきいきパークや淡輪の里海公園にも平日は子どもたちだけでは校区外で行けず、公園遊びをうらやまがっています。また休日も我が家に関しては兄弟の年齢層が広く、岬町内の施設では、家族みんなで過ごせる所も限られており、結局、町外に出て過ごしています。このアンケートを基によりよい岬町になることを期待しています。
子どもだけで集まれるような遊び場がなく、友人の家などにお邪魔している事も多いので、大人の目がある公的施設などがあると助かると思います。
・夏が暑すぎて外で遊べず、子どもの遊び場がなく、家や友達の家でゲーム…になってしまいます。子育て支援センターは遠いので子どもたちでは行けません。淡輪にもあんな施設が欲しいなと思います。・子どもが1人増えると、食費だけでなく、光熱費がぐんと上がります。岬町、本当水道代高いです。靴もすぐ小さくなるし、（すぐ穴もあきます）学校の制服もばかになりません。本当、子育て、お金がかかります。文具にもかかるし…年度始めに“勉学補助金”とかもらえたらなーいつも思います。
・支援センターのような、室内外で子どもが遊べる施設が、淡輪にもほしいです（夏休みの間だけでも）。外は暑すぎるし、町外へは子どもだけでいかないうルールの中、家以外遊ぶ所はありません。・どんどん子どもが減る中、岬町は、2人、3人兄弟、4人兄弟も多いなと思います。しかし、子どもが1人増えるとかかる費用は本当に上がります。食費だけでなく、光熱費、衣料費、学校でかかる文具費、靴もすぐ小さくなるし穴もあきます。年度始めに、“子ども学用品補助”もらえたらなーいつも思います。

学校教育に関するご意見

教育も学校に対しても、悪い事をした時にきちんと怒ってくれない。学校に行っている時に安心できていない。すぐに発達支援とかの所につなげようとしているように思ってしまう。色々な面で？ってなる事が多い。
・教育に関して ①先生の質の向上。②担任だけではなく副担任を配置し業務分担を進めることで生徒にかかる時間の捻出をはかる。③先生不足は学校統合によって解決するので、まずは小学校3校の統廃合を進める。④空いた学校は違う形の学校形態（オルタナティブスクール、不登校特例校など）で存続すればいいと思うので「地域が廃れるから学校はなくさない」という言い訳にはつながらない。・保育環境に関して ①子どもの遊び場が近くにない（屋内外共）。②高齢者に奪われているように感じる（グラウンドでなわとびをさせていたらゲートボールにきた高齢者にイヤな顔をされる）。③小学校のグラウンドは野球チームの練習や学童の子たちが使っているので自由に遊べない（お金（利用料）を払わないと利用できないのはおかしいと思う）。
教育レベルの向上、医療機関の充実が必要である。岬町に新しく移住してくる方も、これらの点を重視する方が多いと思う。
P Cをもっと活用してほしい。英会話などもっと授業に取り入れてほしい。護身術など、身を守るための授業もしてほしい。
学校の先生の子どもへの指導が悪い。安心して学校に行かせられない。子どもも出来る事なら休みたいと言う。勉強しないといけないからと頑張って子どもは学校に行っている。学校登下校時のストレスが多いのか、子どもの情緒が不安定な時がある。私が体調の悪い時は近くに子どもを見ってくれる人がいないため、子どもが一人でご飯やお風呂に入る事がある。私の病気、子どもが学校に行く不安もあり経済面や色々な生活において安心感がない。

岬町、こちらに来て、小学生の言葉の悪さ、先生も含めて（子どもからたまに聞く）びっくりする事が多いです（死ね、などすぐに言う）。地域柄仕方がない事なのだと思いますが、小学校入学当時には、子ども同士の呼び方は名前のみ（男女とも）の呼び捨てに驚きました。～くん、～ちゃん付けが主流ではないようで先生方も～さん付けですが、よそよそしすぎで、好きになれません。小学生くらいは～くん、～さんでも良いのではと思います。
外国人との交流を増やしてほしい。プログラミングの授業をもう少し多くしてほしい。
校長先生、教頭先生が2人とも異動されるのは親も子どもも不安です。ギリギリの異動通知もやめて頂きたいです。クラス替えについても、差があるような気がする（色々個々の問題があると思いますができるだけ平等にしたいです。学年である程度やることを揃えてほしいです。
小学校でよく窓を割るお子さんがいるようですが、とても危ないので対策してほしいです。周りがケガをしたら大変です。学校で何かあっても、親もモンペと言われるんじゃないかと、先生に気を使う部分もあります。何も連絡がないから大丈夫と思わずに、抱いてることがあると思ってほしいです。我が子以外でも、問題が起きていても知らないと思わないでほしいです。

図書館に関するご意見

・図書館が必要。・岬高校は不要（生徒の質が悪すぎる）。
子どもの教育のために借りられる本が少ないです。小学校では週に一回のみ一冊限定、アップル館の蔵書数も少し増やして頂けるとうれしく思います。
平日の9：00～18：00ぐらいまで開いている図書館がない。阪南市民図書館は、本の予約ができないので困る。
図書館が早くできてくれたらいいなと思います。
自習室や学びの場を兼ね備えた大きな図書館や、駅前に大手の学習塾があれば便利だと思う（塾の費用が大きいので中・高生対象で経済的支援があると大変助かる）。
学習もできる図書館が駅近くにほしいです。
図書館を早くつくって下さい。公園も利用できる場所がありません。里海の駐車料金も無しにしてください。

少子化・学校の規模に関するご意見

学校統合、幼稚園と保育所を統合して認定こども園にする等し、人員や財源を集中させて有効活用することで、もっと教育環境の充実に努めてほしい。そうすることで、現場の負担軽減を図ることができ、結果的に子どもの教育・保育環境の充実に繋がると思います。また、岬町には子どもを安心・安全に自由に遊ばせられる場所（公園、児童館等）が本当にないです。児童遊園は数はあっても、遊具の老朽化、狭い、駐車場がない等、多くの課題があり、利用しづらいです。いきいきパークは遠いです。経済的支援も大事ですが、子どもを遊ばせられる場所の整備を行ってほしいです。
これから少子化がますます進むと思われますが、小学校を統合して小中一貫で教育をしてもいいのではないかなと思います。そうした方が、教育が充実するのではないかな。多奈川小学校だけ教育に力を入れている感じがしてならない。3校を存続するなら、3校平等に教育をしてほしい。小学校は選択できないので不公平。
前項にも記入しましたが、少人数の小学校は知らないうちに子どもにかかるリスクが増え、子どもが悲鳴を上げています。少人数の全てが悪い訳ではありませんが、少なすぎます。地域ファースト・町長ファーストではなく、子どもファーストで考えると何か動きが出るのではないのでしょうか？ このアンケートの声がきちんと拾い上げられる町政であることを願います。保護者に小学校の在り方のアンケート等取る等、住民ファーストの動きをお待ちしております。

多奈川小学校は少人数で、先生方にも手厚く見て頂けてありがたいですが、狭い世界の中でしか過ごしていないことに不安もあります。学童で深日のお友だちとも過ごさせてもらえることはいい機会だなと感じています。下の子が入学する頃にはもっと児童数も減るので、深日小学校と一緒になればなと思います。

その他

道が狭いので登下校が非常に危険、見守りの方々がいるが限界があると思う。街灯が少ないうえに、点灯していないものまであるので、暗くなると大人でもこわくて不安。ハード面を早急に何とかしてほしい。

就学児童用調査とありますが、現在 1 2 歳児の保護者の意見は参考になるのでしょうか？（範囲が広すぎるのではないのでしょうか？）。

大人の都合ではなく、子ども達がのびのびと過ごせる町づくりをしてほしいです。

子どもが大きくなっても利用できる、きれいな町や施設を早く作って欲しい。

学校に行っている子どもには学校給食費が免除になったり、障害児には様々な支援があるが、不登校児への支援は何もない。

・子どもたちが安全にのびのび暮らせる環境づくり。・子どもたちの個性を引き出せる教育の充実。

子どもとの時間を増やすため、通勤時間を短くしたいので、淡輪駅に急行が停車するようにしてほしい。

今回のアンケート子どもが 2 人いるため 2 部届きましたが、2 部書く手間が大変です（内容はほぼ一緒なはず）。ネットを用いたアンケートですませてほしいです。

学校、又は、地域行事の中に「もちつき」を入れてほしい。季節に 1 度ぐらいもちつきをしてほしい。もちつきは、学校、地域、交流の中心になると思う。年齢や男女の違いを越えてみんなで仲良くなれる行事こそ、もちつき大会にほかならない。年末だけでもいい。もちつきに町の予算をつけて交流を大切にしてほしいと考える。

医療機関の充実、教育レベルを向上させれば、転入者数を増やす事にもつながると思う。早急に対策をして欲しい。今、この場で子育てするには不便な事が多いので、転出も考えている。

町内に大型スーパー（イオンなどの）カラオケ、ボーリングなどの遊べる場所があると子どもも遊びやすいし、他の町や市からも遊びに来る方が増え、岬町が賑わうと思うし、子ども達が大人になっても不便を感じず、町を出て行くのが減るかもしれない。

障害があるので親子の会話もできませんが、なるべく長い時間、親としてのゆとりがある時に接してやりたいと思っています。その点で、毎日仕事、子育てに時間取られますが、放課後等デイサービスや週末の一時預かりを利用して頂いて、親としてもリフレッシュして子どもと接してやる事ができ、また上の子も普段頑張って助けてくれますが、じっくり時間を取って接してあげる事もできます。子育て支援課の方々には大変お世話になり、ありがたく思っています。

小学校、制服必要でしょうか？ その費用を他に回したいです。休日の学童←ここで服装に関しての問題が無ければ、が本来あるべき姿かと思います。学校も私服で良いと思います。「急なお葬式←これですら無くても困らない。であつたら便利」ぐらいしかメリット思いあらず、是非検討して欲しいです。

休日に電車やバスを利用して、おじいちゃんの家に行こうとしても、1 時間に 1 本しか電車がなくて、なかなか電車に乗る機会が少ない。とにかく子どもが少ないので同じ年の子との遊びが限られている。

小学校に出入りする車（送迎）で、いつも決まった車が危険な速度で学校へ進入しているのを見かける。

多奈川からオークワまでの距離が長いので子どもだけで買い物が行けない。土、日にも駄菓子屋が欲しい。今は、コバタが平日のみ開いている。和歌山の小児科を利用した時、領収書を子育て支援課に出さないのいけないのがすごく、苦痛だ！！

フルタイムで仕事し、シングルで、社員（常勤）で働いていると、子どもが体調不調で学校を休む時、学級閉鎖で休みになる時に、みる人がいなかったり、仕事を休めずにすごく心配です。今年はインフルエンザで40℃以上発熱しても、1人で留守番させることになった日もありました。休ませてもらう時は仕事休みますが、人員不足や仕事内容でどうしても休めない日があります。高熱での異常行動が不安でしたが、仕事へ行きました。こんな時のために、子どもの安全のためにも、病児保育がほしいです。自分の両親が2人とも亡くなっており、頼れる親せきもおらず、インフルエンザやコロナでは近所の人や友人に預かってもらうこともできず、すごく心配で、孤独で子どもにもつらい思いをさせてしまいました。どうかそんな子がこれ以上増えないよう、施設や制度・人員の確保などに予算を使って下さい。心から、切に願います。
子育て支援センターが子どものみの利用不可なのは、なぜか。ピアノや遊具や本等、普段使われていないなら、子どもたちだけで利用OKにしてほしい。
高齢化した人が多く、子育て世代ではない家庭が増えた。上記の理由から、子ども達が主役のイベントが減っている。高齢の方のイベントや催し物と同等の数のイベントがあっても良いと思う。岬町に働く場所が必要。もっと企業の誘致に力を入れ、住民税を安く、人口の減少に歯止めをかける必要がある。いきいきパーク岬をもっと活用すべき。
学校の通学路に毎日、ボランティアさんが立ってくださり親は安心。声かけもしてくれるから、子どもたちも嬉しいと思う。感謝です。小さな町だからよく人に会うけど、先生方、お年寄り、みんないい人。こども食堂、子どもたちはすごく楽しみにしているし、親が仕事でも温かいご飯を食わせてくれるのが最高です。本当周りの人たちに助けてもらっています。感謝です。
老人への支援に力を入れていて、子育て世代への支援は二の次になっているように思う。子育て世代への支援を充実させることが、出生率などを上げて過疎化を防ぐ方法になると思います。
子どもの人口がすごく少ない町なのに、何の支援も無いといつも感じています。
質問に対する回答ではないのですが、役場の開庁時間を平日1日でもいいので19時ぐらいまで延長して欲しいです。フルタイム勤務なので諸々手続きがある度、仕事を半休しなければ役場に行けません。もしくは、オンラインで手続きが出来るような仕組みを作ってもらいたいです。
子育ての環境は、悪くはないと思いますが、通学の安全面で危険な場所があるので心配です。また経済的な負担が大きく、子どもが4人いるため、出費が多さらに通学費もかかってくるため、子育てにかかる負担がかなり大きいです。学校生活は楽しんで行っておりますが、他学年でイジメがあるなどと聞くと、不安だと思います。
・習い事をする所が少ない。・岬町の小学校に通っていないため、色々な補助がもらえない（給食費など）。
①近所にバス停が欲しいです（中学校に行けない）。②学童保育の指導見直し（辞める、安心して預けられないので申し込みすらしていない方が非常に多いです）。③安心して歩ける歩道を作してほしい（歩行者優先を守れない車も多い、学校周辺の道にガードレールを設置してほしい）。④街灯（家の周りに街灯がありません、子育て世帯も多く、怖いです）。⑤町のイベント、情報が耳に入りづらい。⑥救急病院が近くに欲しい。⑦町内放送が聞こえない（別の方法：X等利用することも検討してほしいです）。⑧地区名や班のナンバーが分からない。⑨こういった意見をウェブ回答等にして、もっと聞いて頂きたい。マイナンバーカードで住民票がコンビニで取れるようになったこと、非常に助かりました！ありがとうございます。
・交通…近所にバス停がなく困っております。子どもが中学校に上がると、4km強の道を自転車通学や送迎で対応しないといけません。周囲に子育て世帯も多く、バスが停まるようにしてほしいです。引っ越しを考える際も、バス停が少ないという点で非常に悩みました。夏は海水浴に来られる方が駅までをしんどそうに歩いているのもよく見かけます。熱中症になりかけている中学生を駅まで送ったこともあります。この周辺にバス停はあってほしいです。・学童保育…非常に厳しい言葉になってしまいますが、今の学童は「動物園」のようです。素行の悪い児童の親には報告なく、静かな子どもが辞めざるを得ない、または我慢をしないといけないう状況です。教員の方々からも「こんなにひどい所は見つけない」と言われる今の学童は、果たして成り立っていると言えるのでしょうか。改善して欲しいで

す。・道路…子どもが安心して歩ける道が非常に少ないです。せめて学校近くの踏切周辺は整えていただきたいです。

色んな場所から来た家族は特に不安をかかえてどう動けばいいかわからない人が多いと思うので、手を差しのべる行動ひとつで安心することが多いかと思います。人見知りなら特に大人になるとなかなか壁を越えることが難しいと思うので、「手を差しのべる行動」ができる人がひとりでもいると違うと思います。一人ひとりが安心して住める場所であることを願います！

公民館が大変利用しづらく、一度行きましたが子どもを連れていくのには利用しにくすぎます。図書館も全くないので他県や阪南市を利用しています。なぜ図書館や自習スペースを改善してくれないのですか？ 公園も利用しづらく、子どもの遊び場所がありません。里海も遠いのに駐車料金がかかります。岬町民だけでも無料にできませんか？

3 1 の問いになかったのですが、学校も無償化といいながら、文具やノート、制服、たくさんお金がかかります。必ずかかるであろう制服費の引換券とかあれば、贅沢費に使う事もなく、確実に子どものために使います。お米ペイはすごく役に立ちました。1 人増えると衣料、食費、だけでなく、水道電気と本当にお金がかかります。

岬町子ども・子育てに関するアンケート調査
報告書

令和6年7月

岬町 しあわせ創造部 子育て支援課

〒599-0392 大阪府泉南郡岬町深日 2000-1

☎072-492-2709

FAX 072-492-5814